

2025 年度岡山県社会福祉士会事業報告

2025 年度全体総括

本会の発展は、人間の尊厳と基本的人権を護るための実践、ソーシャルワーク専門職の発展のために尽力してこられた諸先輩方、様々な関係諸機関の皆様方のご協力の賜物と感謝申し上げます。

私たちが生きる社会は、地球温暖化・災害の多発・パンデミック・戦争・物価高騰など人びとの命と暮らしが脅かされる状況が増えています。また、少子高齢化・人口減少・貧困問題・虐待増加・政治不信などの諸課題について、課題解決に向けた本質的な取り組みが順調とはいえません。我々ソーシャルワーカーは『ソーシャルワークは、社会変革と社会開発、社会的結束、および人々のエンパワメントと解放を促進する、実践に基づいた専門職であり学問である。社会正義、人権、集団的責任、および多様性尊重の諸原理は、ソーシャルワークの中核をなす。』というグローバル定義を実践の拠り所とし、暮らしの困難を有する個人・家庭、さまざまな組織や地域・社会への働きかけをより一層力強いものへと変化させていかなければなりません。

ソーシャルワーク職能団体としてこれらの社会的課題に向き合うために、役員・事務局・委員会が一体となって活動していくことが欠かせません。2025 年度は、会員増などを通じた組織活性化に向けた取り組み、組織の基盤強化及び変革に向けた取り組み、中期計画（ももちゃんプラン 2025・2030）の評価及び計画策定、などに取り組みました。

■2025 年度重点的に取り組んだことを中心に、主要な事柄を以下に示します。

◎組織活性化（会員数増、活動活発化）に関すること

- ・正会員増加に向けた取り組み（若年者入会・年会費無料キャンペーン、合格祝賀会・新入会員歓迎会の実施、会員アンケート実施・会員の声インタビューの広報など）
- ・未来会員（準会員）増加に向けた取り組み（養成校への働きかけを行うなどし、未来会員が増加しました）
- ・会への定着および退会抑制にむけた取り組み（新入会員オリエンテーションの実施、新入会者の基礎研Ⅰ受講費半額化、会員アンケート実施・会員の声インタビューの広報など）
- ・若年層に向けた SW の魅力発信（ソーシャルワーカーデー・社会福祉士のお仕事紹介・ラジオ出演などを通じ若年層への発信を強化しました）

◎組織の基盤強化及び変革に関すること

- ・理念・行動指針の周知（毎月の会報誌等にて会内外に向けた周知活動を行いました）
- ・公益法人改革への対応（外部理事・外部監事の導入及び理事定数削減、事業センター設置に向け定款の改正、三役会・業務執行理事の権限の明確化等のため諸規程の整備を行いました）
- ・組織再編に向けた取り組み（各委員会の今後の運営体制を協議し、全事業センター・委員会の規程及び要綱の整備、新たに PT・サークル活動が行えるよう規程整備を行いました）
- ・事務局員評価制度導入（評価制度を導入し事務局員の賞与へ反映しました）
- ・デジタル化に向けた取り組み（IT 化 PT を設置し、総会出欠時の円滑な意思表示に向けキントーンを導入・稼働しました）
- ・中期計画の評価・次期計画策定（ももちゃんプラン 2025 の評価及び 2030 の計画策定を行いました）

◎ソーシャルワーク・権利擁護の進展に関すること

- ・ばあとなあ岡山会員支援体制の強化（会員による懲戒案件の発生後、質の向上 PT を設置し、再発防止策の実施及び受任会費制度導入に向け、説明会を開催しました）
- ・法人後見受任体制強化（権利擁護体制の強化、受任数が増加しました）
- ・能登半島地震被災地への派遣（現地社会福祉士会と連携をはかり派遣を行いました）
- ・子どもの権利擁護への取り組み（委員会等を中心に先進事例の取り組みなどの定期的な勉強会を開始しました）

【事務局】

1. 組織の状況

<正会員数>

2024年3月末	2025年3月末	2026年3月末
714名	739名	764名

2. 規程類の新設及び改正

施行・改正日	規程類	主な内容
2025年6月1日	パートタイム・有期雇用職員賃金規程（改正）	人員確保と社会状況を鑑みた改正
2025年6月21日	定款（改正）	外部理事、監事に関する改正
2025年8月1日	正職員就業規則（改正） 正職員退職金細則（新設）	職員就業規則から名称変更 助成金を活用した退職金制度の導入
2025年9月19日	事業センター設置規定、委員会設置規定（改正）	組織再編およびセンター化に向けた整備
	プロジェクトチーム及びサークル設置規定（新設）	プロジェクト・サークル活動に関する規定の制定
	職務権限規則（新設） 事務処理規程（改正）	顧問弁護士へ確認のうえ制定
2025年11月14日	理事会規則（改正） 理事会傍聴規程（新設）	理事会運営に必要な事項の追加 理事会傍聴希望に係る整備
	諸規程の作成及び管理に関する規程（新設）	各種規程の管理体制の明確化
2026年1月9日	理事会特別部会設置規定（新設）	特別部会設置に関する規定の承認
	事務局の組織及び運営に関する規定（改正） 旅費規程（改正） 通勤手当支給規定（改正）	組織再編や事務的見直しに伴う改正
	育児・介護休業に関する規則（新設）	育児・介護休業法に基づく制定
	謝金等支払規程（改正）	本会単独事業の講師謝金等を60%に引き上げ
2026年4月1日（予定）	ばあとなあ岡山運営規程（改正） ばあとなあ岡山名簿登録規程（改正） CONNECTセンター運営規程（新設） 生涯研修センター運営規程（新設）	苦情対応、運営委員体制整備 懲戒処分事案等を踏まえた規定整備

3. 総会開催状況および主な協議内容

日時・場所	会議名	主な内容
2025年6月21日 きらめきプラザ 401	第1回 定時社員総会	【議案】2024年度決算・事業報告、定款の改正、新役員選任 【報告】補助金・助成金事業実績、立入検査報告
2026年3月7日 きらめきプラザ 401	第2回 定時社員総会	【議案】2026年度事業計画および予算、 【報告】ももちゃんプラン2025報告、ももちゃんプラン2030・組織再編説明 【その他】永年役員・永年会員表彰

4. 理事会開催状況および主な協議内容

日時・場所	会議名	主な議案・承認事項・協議事項・報告事項
2025年4月18日 きらめきプラザ 708	第1回 通常理事会	【承認】2024年度決算・事業報告、定款変更、新役員選任、 第1回定時社員総会開催、綱紀案件処分案と再発防止案等 【報告】職務執行報告
2025年6月13日 きらめきプラザ 708	第2回 通常理事会	【承認】定款変更、各種就業規則・退職金細則の改正、 謝金等支払規程の引き上げ等 【報告】次期役員選考結果、懲戒案件の報告等、職務執行報告
2025年6月21日 きらめきプラザ 401	第1回 臨時理事会	【選任】会長、副会長、顧問
2025年7月18日 きらめきプラザ 707	第2回 臨時理事会	【承認】法人後見受任、綱紀案件の公表等 【報告】新入会員歓迎会、全国大会（島根大会）へのバスツアー等の活動報告、職務執行報告
2025年8月22日 きらめきプラザ 708	第3回 臨時理事会	【承認】国試対策委員長選任等 【協議】職務権限規則及び事務処理規程一部改正について 【報告】ももちゃんプラン2025進捗及び評価、 2026年度予算編成に向けた報告、職務執行報告
2025年9月19日 きらめきプラザ 708	第4回 臨時理事会	【承認】事業センター、委員会設置・プロジェクトチーム・サークル 設置規定、職務権限規則・事務処理規程改正等 【協議】ももちゃんプラン2025について 【報告】職務執行報告
2025年11月14日 きらめきプラザ 708	第3回 通常理事会	【承認】理事会規則改正、傍聴規程制定、ぱあとなあ運営規程・名簿登録規程改正、家庭裁判所要望書の承認等 【報告】2026年度に向けた組織再編（センター化）の報告、職務執行報告
2026年1月9日 きらめきプラザ 708	第5回 臨時理事会	【承認】2026年度事業計画・予算、第2回社員総会開催、理事会規則改正、理事会特別部会設置規程制定、育児介護休業規則制定、公益事業開発委員会の解散 【報告】2026年組織再編について、職務執行報告

2026年2月27日 きらめきプラザ 708	第4回 通常理事会	【承認】CONNECTセンター・生涯研修センターの運営規程及び設置について、綱紀委員会の処分 【報告】職務執行報告
------------------------------	--------------	--

5. 活動・その他

日付	活動	内容
2025年6月21日	新入会員歓迎会・合格祝賀会	未来会員を含む約60名が参加し、ラジオ番組形式やクイズ企画で本会についての実施事業紹介などを行った。
2025年7月5日～6日	日本社会福祉士会全国大会（島根大会）への参加（バスツアー含む）	バスツアー13名を含む、県内から約50名が参加した。
2026年3月7日	第2回 定時社員総会后 公開講演会	榎本クリニックの斉藤章佳氏を講師に招き、「男尊女卑」等の社会課題をテーマに開催した。

6. 事務局体制（2025年度末現在）

◇事務局長 1名

◇事務局員 6名（正社員3名・非常勤3名。内、相談員兼務者3名）

7. 他団体の会議・研修会への出席、県外への派遣等

1	主 催 者	岡山県被災者支援士業連絡協議会	9	団 体 名	岡山県社会福祉協議会
	会 議 名	令和7年第1回岡山県被災者支援士業連絡協議会		会 議 名	令和7年度 災害支援体制行政・社協合同会議
	日 時	2025年4月15日（土）18:00～19:00		日 時	2025年7月8日（火）10:00～15:45
	会 場	岡山弁護士会館		会 場	きらめきプラザ
	出 席 者	今岡清廣		出 席 者	寺坂弘昭
2	団 体 名	岡山県地域包括ケアシステム学会	10	団 体 名	特定非営利活動法人岡山NPOセンター、岡山県
	会 議 名	2025年度第1回理事会		会 議 名	第0回 南海トラフ地震に備える！「明日災害が起きても動ける」ネットワークへ対話のじかんワーキンググループ
	日 時	2025年4月28日（月）19:00～20:00		日 時	2025年7月16日（水）18:30～20:30
	会 場	Zoomオンライン		会 場	オンライン (Zoom)
	出 席 者	中尾竜二		出 席 者	寺坂弘昭
3	団 体 名	社会を明るくする運動 岡山県推進委員会	11	団 体 名	岡山県社会福祉協議会、福祉人材センター
	会 議 名	第75回“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～岡山県推進委員会		会 議 名	岡山県福祉人材センター運営委員会
	日 時	2025年5月20日（火）13:30～14:40		日 時	2025年7月22日（火）13:30～15:30
	会 場	きらめきプラザ		会 場	きらめきプラザ
	出 席 者	嶽崎貴史		出 席 者	加藤貴之
4	団 体 名	岡山県福祉・介護人材確保対策推進協議会	12	団 体 名	岡山県老人保健施設協会
	会 議 名	岡山県福祉・介護人材確保対策推進協議会代表者会議（親会）		会 議 名	第7回中国地区介護老人保健施設大会 in 岡山開会式
	日 時	2025年5月30日（金）13:30～15:30		日 時	2024年8月2日（金）10:00～10:20
	会 場	きらめきプラザ		会 場	岡山県医師会館三木記念ホール
	出 席 者	尾崎力弥		出 席 者	尾崎力弥
5	主 催 者	岡山県司法書士会	13	団 体 名	岡山市地域包括ケア推進課
	会 議 名	岡山県司法書士会第84回定時総会		会 議 名	令和7年度岡山市高齢者虐待防止連絡会
	日 時	2025年5月31日（土）16:30～17:30		日 時	2025年8月19日（火）10:00～11:30
	会 場	アークホテル岡山		会 場	岡山市保健福祉会館
	出 席 者	尾崎力弥		出 席 者	濱崎絵梨
6	団 体 名	岡山県被災者支援士業連絡協議会	14	団 体 名	岡山県社会福祉協議会、岡山県
	会 議 名	令和7年度第2回岡山県被災者支援士業連絡協議会		会 議 名	岡山県孤独・孤立対策プラットフォームキックオフミーティング
	日 時	2025年6月24日（火）18:00～		日 時	2025年8月29日（金）13:30～15:30
	会 場	岡山弁護士会館		会 場	きらめきプラザ
	出 席 者	今岡清廣, 寺坂弘昭		出 席 者	高倉紀子
7	団 体 名	岡山県社会福祉協議会	15	団 体 名	日本社会福祉士会
	会 議 名	令和7年度 第 1 回 岡山DWAT推進会議		会 議 名	2025年度都道府県社会福祉士会会長会議
	日 時	2025年6月25日（水）14:30～16:30		日 時	2025年9月6日（土）・9月7日（日）
	会 場	きらめきプラザ		会 場	ビジョンセンター東京日本橋
	出 席 者	寺坂弘昭		出 席 者	加藤 貴之
8	団 体 名	岡山県社会福祉協議会	16	団 体 名	岡山県被災者支援士業連絡協議会
	会 議 名	令和7年度岡山県社会福祉協議会第1回評議員会		会 議 名	令和7年度第3回岡山県被災者支援士業連絡協議会
	日 時	2025年6月30日（月）13:30～15:00		日 時	2025年9月25日（木）18:00～19:00
	会 場	きらめきプラザ		会 場	オンライン (Zoom)
	出 席 者	尾崎力弥		出 席 者	寺坂弘昭

17	団 体 名	岡山家庭裁判所
	会 議 名	令和7年度家事関係機関との連絡協議会(後見関係)
	日 時	2025年9月26日(金) 13:30~16:30
	会 場	岡山家庭裁判所
	出 席 者	小川直也、高倉紀子
18	団 体 名	日本社会福祉士会
	会 議 名	2025年度第2回全国生涯研修委員会議
	日 時	2025年9月27日(土) 12:00~16:30
	会 場	全国理容生活衛生同業組合連合会
	出 席 者	柳澤久美子
19	団 体 名	倉敷市福祉援護課
	会 議 名	倉敷市高齢者・障がい者権利擁護支援推進協議会
	日 時	2025年10月2日(木) 13:30~15:30
	会 場	くらしき健康福祉プラザ
	出 席 者	今中章夫
20	団 体 名	日本社会福祉士会
	会 議 名	成年後見人材育成研修(委託研修)に関する説明会
	日 時	2025年11月18日(火) 18:30~21:00
	会 場	オンライン(Zoom)
	出 席 者	今中章夫、山本俊之、和氣俊明
21	団 体 名	岡山県国民医療・介護推進協議会
	会 議 名	国民医療を守るための総決起大会
	日 時	2025年11月20日(木) 14:00~15:00
	会 場	岡山コンベンションセンター
	出 席 者	和氣俊明
22	団 体 名	岡山県被災者支援士業連絡協議会
	会 議 名	令和7年度第3回岡山県被災者支援士業連絡協議会
	日 時	2025年11月27日(木) 18:00~19:00
	会 場	岡山弁護士会館
	出 席 者	寺坂弘昭
23	団 体 名	日本社会福祉士会
	会 議 名	2025年度 司法福祉担当者会議
	日 時	2025年12月14日(日) 9:00~12:30
	会 場	オンライン(Zoom)
	出 席 者	嶽崎貴史、久保陽子
24	団 体 名	岡山県社会福祉協議会
	会 議 名	令和7年度 社協における災害時の協働を推進する県域ネットワーク会議
	日 時	2025年12月19日(金) 10:00~16:00
	会 場	きらめきプラザ
	出 席 者	寺坂弘昭

25	団 体 名	日本社会福祉士会
	会 議 名	都道府県社会福祉士会事業担当者等連絡協議会
	日 時	2026年1月25日(日) 13:30~15:55
	会 場	オンライン(Zoom)
	出 席 者	延原栄子、中原崇、吉富美智恵、久保陽子
26	団 体 名	岡山県地域包括ケアシステム学会
	会 議 名	2025年度第3回理事会
	日 時	2026年1月26日(月) 19:00~20:00
	会 場	ZOOM(オンライン)
	出 席 者	中尾竜二
27	団 体 名	岡山県子ども・福祉部長寿社会課
	会 議 名	介護現場革新会議
	日 時	2026年2月16日(月) 13:30~15:00
	会 場	コンベックス岡山
	出 席 者	武内俊樹
28	団 体 名	岡山県社会福祉協議会
	会 議 名	令和7年度 第2回 災害派遣福祉チーム(DWAT)推進会議
	日 時	2026年2月25日(水) 14:30~16:00
	会 場	きらめきプラザ
	出 席 者	太田井真
29	団 体 名	日本社会福祉士会
	会 議 名	都道府県社会福祉士会災害担当者会議
	日 時	2026年3月8日(日) 9:30~12:00
	会 場	Zoom(オンライン)
	出 席 者	寺坂弘昭
30	団 体 名	岡山県社会福祉協議会
	会 議 名	令和7年度第2回 岡山県福祉人材センター運営委員会
	日 時	2026年3月13日(金) 10:00~12:00
	会 場	Zoom(オンライン)
	出 席 者	加藤貴之
31	団 体 名	岡山県社会福祉協議会
	会 議 名	令和7年度 第2回 岡山県福祉・介護人材確保対策推進会議
	日 時	2026年3月18日(水) 10:00~12:00
	会 場	きらめきプラザ
	出 席 者	加藤貴之
32	団 体 名	岡山県社会福祉協議会
	会 議 名	令和7年度第2回岡山県福祉・介護人材確保対策推進協議会
	日 時	2026年3月18日(水) 10:00~12:00
	会 場	きらめきプラザ
	出 席 者	加藤貴之

33	団 体 名	岡山市
	会 議 名	令和7年度岡山市入院者訪問支援事業推進会議
	日 時	2026年3月19日（木）9:30～10:30
	会 場	Zoom(オンライン)
	出 席 者	藤原尚

34	団 体 名	岡山県社会福祉協議会
	会 議 名	第3回評議員会
	日 時	2026年3月25日（水）13:30～15:00
	会 場	きらめきプラザ
	出 席 者	尾崎力弥

8. 他団体からの講師依頼

1	依頼元 岡山県高齢者・障がい者権利擁護推進連絡協議会 研修名 令和7年度「高齢者・障がい者なんでも相談会（定期）」 日時 2025年7月5日（土）13:00～16:00 会場 きらめきプラザ 講師 工藤真弓 伊藤卓哉	9	依頼元 株式会社東京リーガルマインド岡山支社 研修名 岡山県市民後見人養成講座 日時 2025年11月2日（日）13:50～15:50 会場 岡山市勤労者福祉センター 講師 森亮介
2	依頼元 倉敷地域基幹相談支援センター 研修名 意思決定支援について 日時 2025年7月31日（木）14:00～16:00 会場 倉敷市役所玉島支所 講師 森亮介	10	依頼元 富山県厚生企画課 研修名 富山県第三者評価調査者継続研修 日時 2025年11月8日（土）13:30～16:30 会場 富山県民会館 講師 坂本圭
3	依頼元 赤磐市社会福祉協議会 研修名 令和7年度市民向け権利擁護研修会 日時 2025年8月26日（火）10:00～12:00 会場 赤磐市山陽老人福祉センター 講師 武内俊樹	11	依頼元 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 研修名 令和7年度障害者職業生活相談員資格認定講習 日時 2025年11月13日（木）11:20～12:20 会場 ポリテクセンター岡山 講師 藤本崇史
4	依頼元 岡山弁護士会 研修名 暮らしとこころの相談会 日時 2025年9月20日（土）10:00～16:00 会場 津山市総合福祉会館 講師 眞木貴久江	12	依頼元 社会福祉法人岡山市手をつなぐ育成会 研修名 障害のある方の高齢化に伴う問題や課題、これからの支援について 日時 2025年11月15日（土）13:00～14:30 会場 岡山県生涯学習センター 講師 荒木岳志
5	依頼元 岡山弁護士会 研修名 暮らしとこころの相談会 日時 2025年9月27日（土）10:00～16:00 会場 きらめきプラザ 講師 午前 木村裕子 午後 藤原加恵	13	依頼元 岡山県知的障害者福祉協会 研修名 オータムセミナー 日時 2025年11月28日（金）10:45～12:00 会場 倉敷健康福祉プラザ 講師 若林健治
6	依頼元 NPO法人One 研修名 虐待の芽（違和感）に気づく 日時 2025年10月7日（火）13:30～15:00 会場 NPO法人One 講師 荒木岳志	14	依頼元 岡山県高齢者・障がい者権利擁護推進連絡協議会 研修名 令和7年度「高齢者・障がい者なんでも相談会（定期）」 日時 2025年12月6日（土）13:00～16:00 会場 きらめきプラザ 講師 尾崎力弥 伊藤卓哉
7	依頼元 真庭市健康福祉部高齢者支援課 研修名 高齢者虐待防止研修会 日時 2025年10月14日（火）13:30～16:30 会場 真庭市役所本庁舎 講師 森亮介	15	依頼元 株式会社東京リーガルマインド岡山支社 研修名 岡山県市民後見人養成講座 日時 2025年12月7日（日）10:30～15:30 会場 岡山市勤労者福祉センター 講師 午前 山本雄三 午後 平尾祐二
8	依頼元 岡山県社会福祉協議会 研修名 リスクマネジメント研修 日時 2025年10月31日（金）10:00～15:30 会場 きらめきプラザ 講師 坂本圭	16	依頼元 生活協同組合おかやまコープ 研修名 ホームヘルパー向け研修「自立支援とパターンリズム」 日時 2026年2月14日（土）10:00～11:30 会場 コープ大野辻 講師 中原崇

17	依 頼 元	岡山弁護士会
	研 修 名	暮らしとこころの相談会
	日 時	2026年3月14日（土）10:00～16:00
	会 場	津山市総合福祉会館
	講 師	真木佐江子

18	依 頼 元	岡山弁護士会
	研 修 名	暮らしとこころの相談会
	日 時	2025年3月28日（土）10:00～16:00
	会 場	きらめきプラザ
	講 師	高倉紀子

■2025年度 本会会員の外部委員就任の状況

団体名	委員会等名	就任者
赤磐市	権利擁護アドバイザー【委託契約】	金崎慶大
浅口市	障害者支援区分認定審査会委員	光信篤子
岡山県	第75回”社会を明るくする運動”岡山県推進委員会委員	嶽崎貴史
岡山県	岡山県自立支援協議会専門部会（強度行動障害支援部会）委員	山崎弘一
岡山県高齢者・障がい者権利擁護推進連絡協議会	岡山県高齢者・障がい者権利擁護推進連絡協議会世話人補佐	尾崎力弥
岡山県司法書士会	法教育委員会委員	岡本敏江
岡山県社会福祉協議会	岡山県社協日常生活自立支援事業契約締結審査会委員	今中章夫
岡山県社会福祉協議会	岡山県福祉人材センター運営委員会委員	加藤貴之
岡山県社会福祉協議会	岡山県地域生活定着支援センター 運営委員	嶽崎貴史
岡山県社会福祉協議会	評議員	尾崎力弥
岡山市	岡山市地域包括支援センター運営協議会委員	尾崎力弥
岡山市	岡山市障害者総合支援審査会 委員	宮崎直子 山崎弘一 荒木岳志 中井俊雄 中田雅章 坂本清子 小川祥希
岡山市	岡山市介護認定審査会運営協議会委員	中田雅章
岡山市	岡山市介護認定審査会運営協議会委員及び介護認定審査会職務代理者	本郷典美
岡山市介護認定審査会 委員	岡山市介護認定審査会委員	久保智永子 本江さや子 木林裕子 高中美和 片岡志麻 美光衣里 若林健治 江田貴 岡本敏江 小澤克之 中田雅章 守屋真季 本郷典美 今岡清廣 四方克尚 本田勝久 岡本隆 金地靖子 嶋浩一 小幡範子 岩谷みさえ 間島正泰 河合清志 二宮文枝 五嶋幹雄 伴緑 谷口美香子 谷川清人 高坂和子 平岡文恵
岡山市（東区地域包括支援センター）	岡山市高齢者虐待防止アドバイザー【新規委託契約】	濱崎絵梨
岡山市（南区南地域包括支援センター）	岡山市高齢者虐待防止アドバイザー【新規委託契約】	新名雅樹
岡山市（北区北地域包括支援センター）	岡山市高齢者虐待防止アドバイザー【新規委託契約】	嶽崎貴史
岡山市（北区中央地域包括支援センター）	岡山市高齢者虐待防止アドバイザー【新規委託契約】	尾崎力弥
岡山市社会福祉協議会	岡山市成年後見センター専門相談員	山本雄三
岡山市社会福祉協議会	岡山市成年後見センター運営委員会委員	小川直也
岡山市福祉援護課	岡山市民生委員推薦会委員	村社卓
岡山市福祉援護課	岡山市民生委員推薦会委員	間島正泰
笠岡市＆里庄町	笠岡市・里庄町成年後見センター運営委員	加藤貴之
久米南町	久米南町成年後見センター運営委員会委員【個人委託】	石崎健次
久米南町	久米南町権利擁護等アドバイザー【委託契約】	小豆忠博
倉敷市	倉敷市地域包括支援センター運営協議会委員	平尾祐二
倉敷市	虐待防止アドバイザー【委託契約】	森亮介
倉敷市	成年後見等受任調整専門職委員【委託契約】	今中章夫
倉敷市	成年後見制度専門職相談員【委託契約】	小原陸夫
倉敷市	倉敷市・高齢者・障がい者権利擁護支援推進協議会構成員	今中章夫
高齢・障害・求職者雇用支援機構岡山支部	職業訓練生に係る相談業務【委託契約】	藤本崇史
総社市社会福祉協議会	総社市生活困窮支援センター協議会委員	森亮介
総社市社会福祉協議会	総社市権利擁護センター運営委員会委員	今中章夫
高梁市	権利擁護アドバイザー【新規委託契約】	加藤貴之
高梁市社会福祉協議会	高梁市権利擁護センター運営委員会委員	加藤貴之
玉野市	玉野市成年後見制度利用促進審議会委員	石崎健次
玉野市	玉野市成年後見支援センター受任者調整会議委員	中村誠
玉野市	玉野市成年後見支援センター受任者調整会議委員	工藤真弓

津山市	津山市高齢者・障害者虐待防止アドバイザー【個人委託契約】	堀川涼子
津山市（津山市社協）	権利擁護アドバイザー【個人委託】	神崎昌子
津山市地域包括ケア推進室	津山市重層全体会議	山田隆弘
早島町（早島町地域包括）	権利擁護アドバイザー【委託契約】	小幡範子
真庭市	真庭市権利擁護推進協議会委員	矢木公久
美咲町	美咲町権利擁護センター運営委員	中尾竜二
美作市	美勝英権利擁護アドバイザー【委託契約】	笹部暁美
和気町	和気町高齢者・障害者等権利擁護アドバイザー	林田哲弥

■団体として参画している会議、団体一覧

名称・会議名等	会議名, 主催, 役職等	参加者
岡山県国民医療・介護推進協議会 （国民医療を守るための総決起大会）	岡山県国民医療・介護推進協議会 関係団体代表者会議	加藤貴之
岡山県介護保険関連団体協議会	岡山県介護保険関連団体協議会 総会	加藤貴之
岡山県地域包括ケアシステム学会	岡山県地域包括ケアシステム学会 理事	中尾竜二
岡山県保健福祉学会（事務局：岡山県）	岡山県保健福祉学会運営委員会 委員	中尾竜二
岡山県社会福祉協議会	社会福祉等団体会員会議 評議員	尾崎力弥
岡山県福祉・人材確保対策推進協議会	代表者会議（親会） 実務者会議（部会）	加藤貴之 矢代一善
岡山県福祉人材センター運営委員会	運営委員	加藤貴之
岡山県被災者支援士業連絡会	会長	今岡清廣
災害支援ネットワークおかやま	災害支援ネットワークおかやま 世話人	寺坂弘昭
岡山市災害ボランティアネットワーク	登録者	加納忠紘
社協における災害時の協同を推進する県域ネットワーク会議等	出席者	災害支援委員会
岡山県高齢者・障がい者権利擁護推進連絡協議会	世話人補佐	尾崎力弥
公益社団法人日本社会福祉士会	基礎研修プログラム検討プロジェクトリーダー	中田雅章

【ももちゃんプラン推進委員会】

◆委員長名：尾崎 力弥 ◇委員数：17 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	本会の中長期計画を推進するために設置された。ももちゃんプラン 2025 は「ソーシャルワークで岡山を元気に」をスローガンとした 2021 年度～2025 年度の計画である。3 つのステージ・8 つのセクションで本会として、本質的問題・先駆的取り組み、組織横断的取り組みを実施した。
実施概要	「ももちゃんプラン 2025」における各セクションの活動共有やプラン実現を目指し、3 つのステージごと（①社会変革・県民福祉の向上、②SW 質向上、③組織基盤強化）について情報・意見交換をし、プランの運営・実施ならびに最終年度であったため評価の実施を行った。また次期計画策定のために会議を開くなどし、「ももちゃんプラン 2030」を策定した。
具体的活動内容	具体的な活動内容を（定例会、会議、研修、セミナー開催等） 1）「ももちゃんプラン 2025」の推進についての協議検討 2）「ももちゃんプラン 2025」の評価についての協議検討 3）「ももちゃんプラン 2030」の策定にむけての協議検討 4）「ももちゃんプラン 2030」の周知にむけた協議 5）ソーシャルアクションに関する研修会の実施 2025 年 11 月 8 日（土）川崎医療福祉大学 横山北斗氏による講義および社会保障ゲームの体験会を実施した。 講義を通じて申請主義における課題を学び、それを踏まえ社会保障教育についてのソーシャルアクションを体験的に学ぶことができた。
今後の課題	「ももちゃんプラン 2025」の 5 か年を通じて得た学びを活かし、「ももちゃんプラン 2030」の本会を挙げた実施に向けて取り組むことが重要である。そのために、2026 年 4 月より理事会のなかに「組織・社会変革特別部会」を設置し、本委員会が行ってきた活動を発展的に引き継ぐこととし、本委員会は 2026 年 3 月末をもって廃止することとした。
委員会開催状況	主な協議内容
第 1 回 定例会議 （4 月 18 日（金）11:30-12:00） 第 2 回 定例会議 （8 月 22 日（金）11:30-12:00） 第 3 回 定例会議 （9 月 19 日（金）11:30-12:00） 中期計画策定会議 （9 月 20 日（土）10:00-16:00） 第 4 回 定例会議 （11 月 14 日（金）11:30-12:00） 第 5 回 定例会議 （1 月 9 日（金）11:30-12:00）	・「ももちゃんプラン 2025」 推進についての協議検討 ・「ももちゃんプラン 2025」 評価についての協議検討 ・「ももちゃんプラン 2030」 策定にむけての協議検討 ・ソーシャルアクションの学校の開催 についての協議検討

1. 広報委員会

毎月の会報誌発行を中心として広報活動を行った。会報誌の発行は会と会員をつなぐ最も重要な媒体であり、また毎月という高頻度での発行は他県ではあまりみられない稀有な取り組みでもある。一方で会報誌の印刷・郵送費は、正会員年会費（当会への収入としては1人当たり年間1万円）に占める割合は、約4割と年々高騰している状況である。そうしたことから会報誌の発行の形態について、会員アンケートを踏まえた協議ならびに検討をおこなった。現在でも未来会員への会報誌提供はメールで行っており、問題は発生していない。正会員の有効なメールアドレスの収集を行うなど準備を進めていく必要がある。

2. 組織強化委員会

ソーシャルワーカーデーを中心として、会員交流会などを開催した。ソーシャルワーカーデーでは、岡山県精神保健福祉士協会ならびに岡山県医療ソーシャルワーカー協会と連携をはかりつつ、他のイベントと共催することでソーシャルワーカーの普及啓発を行った。全国的にはソーシャルワーク養成校の募集停止などが相次いでおり、ソーシャルワークの担い手のすそのを拡げていくためには、中高生の段階でのアプローチが不可欠で、ここ数年は中高生をメインターゲットとして開催している。

3. 地区会支援委員会

地区会の支援を行っている。地区会の垣根を超えた合同企画なども開催されており、相互の交流も進展している。一方で、県内全地区への地区会設置に向けて地区会数の増加には至っておらず、今後も継続的な取り組みが必要である。また、活動が低調となっている地区会もあり、若年層の取り込みをはじめ地区会の中核を担う人材の発掘・養成・育成などが課題である。

4. 公益事業開発委員会

公開セミナーならびに視察ツアーを中心として取り組みを行った。それぞれ一定の参加者を得て開催でき、参加者からは好評であった。一方で、公益事業開発という委員会設置の目的と照らし、委員会の存続について検討を行い、令和8年度からは理事会特別部会「組織・社会変革特別部会」として会全体を包摂する形での公益事業開発を行っていくことが確認できたため、公益事業開発委員会は令和7年度をもって廃止とすることを決定した。

これらの状況ならびに課題を踏まえて、1・2・3の委員会ならびに国家試験対策委員会を併合し、令和8年度からは事業センター「CONNECTセンター」として、さまざまなことを「つなぐ」ことができるよう一体的に取り組むこととなった。

【広報委員会】

◆委員長名：手嶋 浩一

◇委員数：2名（委員長を除く）

委員会の設置目的	毎月発行する広報誌を編集・発行することを通じて、会と一人ひとりの会員との関係性を深めることを目指す。
実施概要	会員のソーシャルワークに関する活動や各委員会の事業周知・実施内容のレポートなどを会報誌として編集し発行した。
具体的活動内容	・毎月発行している広報誌の原稿とりまとめ、編集・発行業務。 ・ホームページの管理・運営。（更新や新着情報等は事務局や各担当理事で実施） ・上記に係る意見の収集およびフィードバック。
今後の課題	会報誌の紙媒体による発行を見直し、メール等を活用したオンラインでの情報発信への移行が検討されている。これは会全体としての方向性の一つであるが、会員の利便性や情報取得環境には差異もあることから、導入にあたっては会員の賛否や意向を丁寧に把握することが求められる。 会報誌の編集にあたっては、執筆者の意向を十分に尊重した表現とする一方で、委員会メンバーとの価値観や表現の違いにより調整が難しい場面も見受けられる。このため、執筆内容や表現（ペンネーム使用の可否等）に関する一定の基準を整理し、ガイドライン（マニュアル）の整備が必要である。
委員会開催状況	主な協議内容
毎月、会報誌の校正活動を実施しており、会報誌の構成及び記事の確認を行っている。	会報誌オンライン化に関する検討会議 令和8年2月21日（土）

【組織強化委員会】

◆委員長名：担当理事兼務

◇委員数：8名（委員長を除く）

委員会の設置目的	岡山県社会福祉士会の組織支援、社会福祉士の活動啓発、会員数の維持・増加を目的に活動を行う。
実施概要	岡山県社会福祉士会の組織支援、社会福祉士（ソーシャルワーカー）の活動について普及・啓発及び地位向上を目的とし、組織内外で本会の活動や魅力の発信に取り組む。
具体的活動内容	1. ソーシャルワーカーデー実行委員会 岡山県社会福祉士会、岡山県精神保健福祉士協会、岡山県医療ソーシャルワーカー協会共催により 2025 年 8 月 2 日（土）ソーシャルワーカーデーイベント開催。 2. 福祉介護フェア（福祉介護人材確保対策推進協議会、部会への参加。
今後の課題	現行の活動では、委員会の設置目的の達成には至っておらず、根本的な見直しが必要。発展解消して、新たに設置される Connect センターに機能を集約する。
委員会開催状況	主な協議内容
ソーシャルワーカーデー実行委員会 2025 年 4 月 8 日（火）、6 月 3 日（火）、7 月 10 日（木）、7 月 29 日（火）、10 月 24 日（金）、11 月 7 日（金）、11 月 28 日（金） 2026 年 1 月 27 日（火）、2 月 5 日（木）、2 月 25 日（水） 福祉人材確保対策推進協議会関連会議 7 月 1 日（火） 欠席 8 月 2 日（土）参加（介護フェス） 11 月 11 日（火）介護の日川柳表彰式 欠席	1. ソーシャルワーカーデーのイベントの企画、進捗確認、準備、開催 2. 福祉介護フェアの企画、進捗確認、準備、出展、介護川柳審査

【公益事業開発委員会】

◆委員長名：大西 龍雄 ◇委員数： 12 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	本委員会は地域における生活課題から見えてくる様々な視点を鍵として県民の福祉意識の錬成に務めるとともに、会員に対してもこれまでの活動を振り返る機会の提供と、福祉課題の解決力向上を図っていく。
実施概要	本委員会では、過去の振り返りと現在の課題を理解し、福祉理解の向上を目的に事業を実施した。プラン 2025 コラボ企画として、視察研修を実施し、医療と福祉の融合、旭川荘ができるまでの経緯と関わった方々について江草安彦氏と縁多い医師たちの足跡から地域とのつながりについて学ぶ機会となった。 また公開セミナーにおいては、成年後見制度を理解し、特に障害のある子どもをもつ保護者が抱える「親亡き後」の不安や課題を共有しながら、障害のある人が自らの意思を尊重され、地域の中で主体的に生きる権利について考えることを目的にシンポジウムを開催し、市民に対して人権意識の普及と広範な啓発の実現や成年後見制度を通じた人権尊重への理解深化、「親亡き後」の課題共有による共生社会へ意識醸成、継続的な啓発活動への波及効果を生むことができた。
具体的活動内容	●視察企画（プラン 2025 コラボ企画） ・日時：2026 年 2 月 22 日（日） ・場所：旭川荘 ・参加者：14 名 ●公開セミナー 「成年後見制度と親亡き後の安心～障がいのある子どもの将来を見据えて～」 ・日時：2026 年 3 月 8 日（日） ・場所：まびふれあい公園まなびの部屋（多目的室）（倉敷市真備町箭田 4629-1） ※オンライン併用 ・参加者：75 名（会場参加 17 名・オンライン 58 名）
今後の課題	本会委員会設置規程第 3 条第 2 項に基づき、2026 年 3 月 31 日付で解散となる。

委員会開催状況	主な協議内容
第1回 委員会（5月22日（木）） 第2回 委員会（6月26日（木）） 第3回 委員会（7月24日（木）） 第4回 委員会（9月25日（木）） 第5回 委員会（10月30日（木）） 第6回 委員会（11月27日（木）） 第7回 委員会（1月22日（木））	第1回 委員会 ・公開セミナーの開催について ・視察企画（プラン2025企画）について ・その他 第2回 委員会 ・公開セミナーの開催について ・視察企画（プラン2025企画）について ・その他 第3回 委員会 ・公開セミナーの開催について ・視察企画（プラン2025企画）について ・その他 第4回 委員会 ・公開セミナーの開催について ・視察企画（プラン2025企画）について ・その他（今後の委員会について） 第5回 委員会 ・公開セミナーの開催について ・視察企画（プラン2025企画）について ・その他（今後の委員会について） 第6回 委員会 ・公開セミナーの開催について ・視察企画（プラン2025企画）について ・その他（今後の委員会について） 第7回 委員会 ・公開セミナーの開催について ・視察企画（プラン2025企画）について ・その他（今後の委員会について）

【地区会支援委員会委員会】

◆委員長名：松岡 邦彦

◇委員数： 26 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	- 岡山県内の地区会が地元地域における福祉課題の解決に向けて、必要な情報共有が出来、安定的に運営できるよう支援する。 - 地域の社会福祉士が社会福祉士の活動について意見交換する場を創出し、ネットワークの構築が出来るようにする。 - 地区会未設置の地域の新規地区会設置のための支援を行う。
実施概要	- 委員会定例会を年 3 回（集合型 1 回、オンライン 2 回）にて開催し、課題の検討や情報交換を行った。 - 令和 7 年度岡山県福祉・介護人材確保対策推進補助金事業活用し、社会福祉士資質向上研修を集合形式で開催した。 - 令和 7 年度岡山県福祉・介護人材確保対策推進補助金事業活用し、コミュニティソーシャルワーク向上研修会を集合形式で開催した。 - 各地区会主催により、研修会や定例会を開催した。 - 住民等に広く社会福祉士の啓発を行うべく、「エフエムつやま」で計画通り毎月番組を放送した。 - 社会福祉士養成機関学生に岡山県社会福祉士会のパンフレットを配布し、啓発を行った。 - 委員同士の通信方法で、ソフトウェア「サイボウズ」への移行を進め、事務効率とコミュニケーションの効率向上を図った。

具 体 的 活 動 内 容	1. 社会福祉士資質向上研修 テーマ：「多職種連携、住民協働へ向けて コミュニケーションワークショップ」 日時：令和7年9月13日（土）13：30～16：30 場所：きらめきプラザ 7階 703会議室 参加者：23名 講師：日本福祉大学 ソーシャルインクルージョン 研究センター 研究フェロー 藤原 正範 氏 2. コミュニティソーシャルワーク向上研修会 テーマ：「認知症のある人への経済支援—高齢の人の場合、若年の人の場合—」 日時：令和8年1月31日（土）14：00～16：00 場所：きらめきプラザ 4階 401会議室 参加者：32名 講師：岡山県立大学 保健福祉学部 現代福祉学科 教授 竹本与志人 氏 3. 地区会活動費の活用による地区会主催の研修会等 (1) 岡山市社会福祉士会（おか士会） ■「運営会議」 ・日時：6月13日（金） - 場所：ゆうあいセンター ・日時：9月3日（水） - 場所：ゆうあいセンター ■「岡山県立成徳学校訪問研修」 日時：令和7年7月26日（土）9：00～11：30 場所：岡山県立成徳学校 参加者：15名 ■「津山みのり学園訪問研修」 日時：令和7年8月3日（日）14：00～16：00 場所：津山みのり学園 参加者：14名 (2) 総社市社会福祉士会 ■「それぞれの支援のオモイとカタチ ～CSWとPSWの視点から～」 日時：R7年7月18日（金） 19：00～20：30 場所：総社市中央公民館 講師：さきがけホスピタル 精神保健福祉士 河合 宏 氏 岡山地域定着支援センター 社会福祉士 西村 洋己 氏 参加者：15名 ■「第3回ミニ勉強会 障がい者の就労支援について」 日時：R7年8月22日（金）19：00～20：30 場所：総社市中央公民館 参加者：11名
--	--

(3) 美作ブロック連絡会

■「美作大学学園祭（白梅祭）におけるブース出展」

日時：令和7年10月12日（日）8：30～16：00、13日（月）9：00～16：00

場所：美作大学6号館2階

参加者：延べ19名

■「定例会」

日時：4月8日（火）19：00～20：45、5月13日（火）19：00～21：00、

7月8日（火）19：00～21：00、8月12日（火）19：00～21：00、

9月9日（火）19：00～21：00、10月7日（火）（19：00～21：00）、

11月11日（火）（19：00～20：40）、1月13日（火）（19：00～21：00）、

2月10日（火）（19：00～21：00）

場所：津山市総合福祉会館

(4) たかはし社会福祉士会×東備地区社会福祉士会

■「高梁×東備地区会交流会 in 高梁」

研修テーマ：『住み慣れた地域で生活を支える』こと

～わたしの地域の支援体制づくりから～

日時：令和8年2月14日（土）13：30～15：30

場所：高梁総合福祉センター

参加者：22名

4. エフエムつやまによる番組制作・放送

■毎月、エフエムつやまにて30分番組収録、毎月第4土曜日18：00～18：30、計12回放送を行った。翌週同時刻に再放送を行った。

放送日（4月26日、5月24日、6月28日、7月26日、8月23日、9月27日、10月25日、11月22日、12月27日、1月24日、2月28日、3月28日）

5. パンフレット配布等による啓発活動

■社会福祉養成機関におけるパンフレット配布・広報

日時：令和8年3月20日（木）11：30～

対象者：川崎医療福祉大学 卒業生

参加者：56名（学生53名、スタッフ3名）

今後の課題	▪ 各種補助金を活用することで、研修会等の企画を進めてきたが、地区会活動費の予算内で開催を実施できたというケースもあり、今後は補助金の活用を再検討する必要があると思われる。例：「補助金があるから企画をおこなうのではなく、企画をしたいから補助金を活用する」といった流れが望ましい。そのためにも各地区会の抱えるニーズを把握し、誰かが担うのではなく、皆で企画ができる体制づくりを目指していく。 ▪ 今後も活動が停滞している地区会の状況を把握し、必要に応じた支援が必要である。 ▪ 地区会未設置地区の地区会設立に向けたアプローチを計画的に行う必要がある。 ▪ 中高生、社会福祉士養成機関学生への広報・パンフレット配布等による啓発活動については、限定的な対応となっており、当委員会、地区会のみでの対応ではなく、他委員会と連携し計画的に行っていく必要があると思われる。
委員会開催状況	主な協議内容
第1回 定例会議（5月28日（水）） （オンライン） 第2回 定例会議（9月13日（土）） （集合型） 第3回 定例会議（12月10日（水）） （オンライン）	第1回定例会議 ▪ 合格祝賀会・新入会員歓迎会会員交流会について ▪ 各地区会の活動について ▪ ももちゃんプラン2025について ▪ 地区会新設に向けた動向について ▪ 役員改選について ▪ 定例会議の開催について ▪ 令和7年度の地区会支援委員会による研修について ▪ 共有事項について ▪ その他情報共有について 第2回定例会議 ▪ 各地区会の活動について ▪ ももちゃんプラン2025について ▪ 地区会新設に向けた動向について ▪ 定例会議の開催について ▪ 令和7年度の地区会支援委員会による研修について ▪ 共有事項について ▪ その他情報共有について 第3回定例会議 ▪ 令和8年度 事業計画及び予算（案）について ▪ コミュニティソーシャルワーク向上研修会について 集合時間、スタッフの役割分担等協議

	▪ 各地区会の活動について ▪ ももちゃんプラン 2025 について ▪ グループウェア「サイボウズ OFFICE」の導入について
--	---

2025 年度 人材育成系総評

人材育成系は、「生涯研修センター」「実習指導者養成研修委員会」「国家試験対策委員会」1 センター2 委員会で活動を行った。人材育成系は、社会福祉士として国家資格を取得後、その後社会福祉士会入会後も継続し研修を通して自己研鑽していく、また社会的有効な研修を企画運営を行った。各センター・委員会ともに数多くの研修を企画し実施した。内容については、2025 年度大きな変化はなく継続して実施した。

生涯研修センター

基礎研修Ⅰ～Ⅲに加え、認定社会福祉士スーパービジョンを実施予定です。また昨年よりモモちゃんとして始めた「ソーシャルワーカーに聞いてみよう」を基礎研修Ⅰの課題とも含め生涯研修センター企画として実施した。独自の課題としては、基礎研修について申し込み、レポート管理など受講者管理が複雑化しているなど、事務作業の負担が大きく一部に集中しているため、統一的なシステムの検討が必要である。他県受講に関するなどのガイドラインがなく参加支援が十分でない。

実習指導者養成研修委員会

ソーシャルワーク実習指導者養成研修の実施、また実習指導者と養成校の交流の場づくりを実施した。独自の課題としては、養成研修参加者は一定数いるが、非会員にも多く受講していただくよう周知など検討していく必要がある。また、大学によって実習形態が異なるため実習指導担当者と意見交換が必要である。

国家試験対策委員会

国家試験対策委員会は「社会福祉士国家試験対策講座」として、複数の講師が2 日間にわたり対策のポイントなど解説を実施した。また多くの参加者を集めることで合格後、入会促進につながるための取り組みをより検討していく必要がある。

2025 年の課題として、毎年のことではあるが人材育成系の各委員会共通の課題として各研修の講師不足・スタッフの不足がある。また各研修ごとで申し込み方法が微妙に異なるなど、会員の方々へ迷惑をかけることがあった。それら課題に対し、2026 年から新たなセンターとして研修を中心に活動を行っている「生涯研修センター」、「地域包括ケアシステム委員会」「実習指導者養成研修委員会」を部会化した1 つのセンターとして進めていく予定である。センター化することで、講師ができる人材の共有や研修のサポート、また研修申し込みの統一などを考えており、より会員が多くの研修に参加でき、関わるができるよう運営をしていくことを期待する。

副会長 中尾 竜二

【生涯研修センター委員会】

◆委員長名：藤原 尚 ◇委員数：39 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	生涯研修センターは、公益社団法人日本社会福祉士会生涯研修制度を運用するために、公益社団法人日本社会福祉士会内に設置されたセンターです。日本社会福祉士会の生涯研修センターと岡山県社会福祉士会生涯研修センターは、協力しあって事業を進めています。
実施概要	生涯研修センターは会員が社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上、倫理及び資質の向上のために、生涯にわたって研鑽を重ねることを支援します。また、キャリアアップの仕組みとして整備された「認定社会福祉士制度」を推進する役割を担っています。これまでに築いてきた体制をさらに発展させるため、研修運営を担える人材の育成、講師やファシリテーターの養成を行い、会員が生涯研修に積極的に参加できるように活動を行います。
具体的活動内容	・「基礎研修Ⅰ」の実施（38 名受講し、全員修了） ・「基礎研修Ⅱ」の実施（29 名受講し、28 名修了） ・「基礎研修Ⅲ」の実施（18 名受講し、全員修了） ・「認定社会福祉士スーパービジョン」の実施（6 名実施） ・「キャリア形成訪問指導事業」の実施（10 件受任） ・「全国生涯研修委員会議」への出席（藤本・柳澤） ・認証研修「自殺予防ソーシャルワーク研修」の実施（11 名受講し、全員修了） ・認証研修「スーパービジョンを活用した人材育成研修」の実施（企画するも未実施） ・「ソーシャルワーカーの実践を聞いてみよう」の実施（28 名申込）
今後の課題	・移管研修「倫理綱領・行動規範研修」・「生活困窮者ソーシャルワーク研修」・「地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク実践力養成研修」の実施を検討する。 ・認証研修「自殺予防 SW 研修」・「SVⅡ」の開催方法を検討し、毎年開催できるようにする。 ・認定社会福祉士取得支援に向け、センターとしての役割や啓発方法を検討する。また、認定社会福祉士の活躍の場を作る。基礎研修Ⅲ修了者等がスーパービジョンを受講しやすくなるような広報の仕方を考える。 ・より質の高い研修を提供できるようアンケート等を用い、講師の教育・フォロー体制を構築し、会員の満足度向上・受講生増加を図る。

委員会開催状況	主な協議内容
第1回生涯研修センター会議（5月12日（月））	第1回 生涯研修センター会議 ▪ サイボウズのログイン方法について ▪ 「基礎研修Ⅰ」について ▪ 「基礎研修Ⅱ」について ▪ 「基礎研修Ⅲ」について ▪ 「キャリア形成訪問指導事業」について ▪ 「認定社会福祉士スーパービジョン」について ▪ 「自殺予防ソーシャルワーク研修」について
第2回生涯研修センター会議（7月14日（月））	第2回 生涯研修センター会議 ▪ 「基礎研修Ⅰ」について ▪ 「基礎研修Ⅱ」について ▪ 「基礎研修Ⅲ」について ▪ 「キャリア形成訪問指導事業」について ▪ 「認定社会福祉士スーパービジョン」について ▪ 「自殺予防ソーシャルワーク研修」について ▪ 基礎研修の事前課題・受講証明について
第3回生涯研修センター会議（9月8日（月））	第3回 生涯研修センター会議 ▪ 「基礎研修Ⅰ」について ▪ 「基礎研修Ⅱ」について ▪ 「基礎研修Ⅲ」について ▪ 「キャリア形成訪問指導事業」について ▪ 「認定社会福祉士スーパービジョン」について ▪ 「自殺予防ソーシャルワーク研修」について ▪ 委員長交代について ▪ 基礎研修のグループ分けについて
第4回生涯研修センター会議（11月10日（月））	第4回 生涯研修センター会議 ▪ 「基礎研修Ⅰ」について ▪ 「基礎研修Ⅱ」について ▪ 「基礎研修Ⅲ」について ▪ 「キャリア形成訪問指導事業」について ▪ 「認定社会福祉士スーパービジョン」について

第 5 回生涯研修センター会議（1 月 26 日（月））	▪ 「自殺予防ソーシャルワーク研修」について ▪ 講師謝金について 第 5 回 生涯研修センター会議 ▪ 「基礎研修Ⅰ」について ▪ 「基礎研修Ⅱ」について ▪ 「基礎研修Ⅲ」について ▪ 「キャリア形成訪問指導事業」について ▪ 「認定社会福祉士スーパービジョン」について ▪ 「自殺予防ソーシャルワーク研修」について ▪ 移管研修「倫理綱領・行動規範研修」の参加者より、今後の伝達について ▪ 基礎研修テキスト改訂について
第 6 回生涯研修センター会議（3 月 9 日（月））	第 6 回 生涯研修センター会議 ▪ 事業センター化について ▪ 「基礎研修Ⅰ」について ▪ 「基礎研修Ⅱ」について ▪ 「基礎研修Ⅲ」について ▪ 「キャリア形成訪問指導事業」について ▪ 「認定社会福祉士スーパービジョン」について ▪ 「自殺予防ソーシャルワーク研修」について ▪ 講師養成研修受講者による変更点の報告 ▪ 次年度の事務分掌について ▪ レポートの AI 使用について

【実習指導者養成研修委員会】

◆委員長名：倉脇 祥之 ◇委員数：22 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	社会福祉士実習指導者の育成、スキルアップを通じ、実習指導者たる現任の社会福祉士および次代を担う社会福祉士のソーシャルワーカーとしての資質向上を目的とする。
実施概要	1 実習指導者養成研修委員会の開催 2 実習指導者講習会の開催 3 アップデート研修の開催（2021 年度からの新カリキュラムに対応） 4 養成校との情報交換会
具体的活動内容	・ 現任の実習指導者へのアップデート研修受講者 14 名 6 月 11 日（水） 13：30～16：30 ・ 「社会福祉士実習指導者講習会」の開催 実習指導受講者 74 名 8 月 9 日（土）～10 日（日）9：00～17：00 （指定実習施設において、担当する者の要件として定められている「社会福祉士実習指導者講習会」の受講が義務付けられている） ・ 養成校との情報交換会 14 名（ZOOM） 11 月 26 日（水）14：00～16：00
今後の課題	・ 現場での実習指導者の委員会への加入の促進及び講習会における講師の後進育成。 ・ 養成校と実習指導者のより良い関係性の構築のための情報交換会の充実を図る。 ・ 実習指導現場のニーズを踏まえた研修会の充実を図る。
委員会開催状況	主な協議内容
第 1 回 実習指導者養成研修委員会議 4 月 7 日（金） オンライン 19：00～21：00 第 2 回 実習指導者養成研修委員会議 5 月 27 日（火） オンライン 19：00～20：30 第 3 回 実習指導者養成研修委員会議 7 月 31 日（木） オンライン 19：00～20：10 第 4 回 実習指導者養成研修委員会議 10 月 20 日（月） オンライン 19：00～21：00 第 5 回 実習指導者養成研修委員会議 3 月 17 日（火） オンライン 19：00～20：30	第 1 回 実習指導者養成研修委員会議 ・ 委員会名の変更について ・ 年度の事業計画確認 ・ 委員長交代、新委員の加入についてなど 第 2 回 実習指導者養成研修委員会議 ・ 各事業の実施計画、役割分担など 第 3 回 実習指導者養成研修委員会議 ・ 事業報告、講習会の実施計画など 第 4 回 実習指導者養成研修委員会議 ・ 今後の体制に関する説明と意見交換 ・ 次年度予算について ・ オンライン交流会の実施計画など 第 5 回 実習指導者養成研修委員会議 ・ 事業報告、次年度事業計画について ・ 部会再編に関する状況報告など

【国家試験対策委員会】

◆委員長名：種村 暁也 ◇委員数：10 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	社会福祉士国家試験受験者の合格支援と専門職養成を目的として、体系的な対策講座を企画・運営するために設置する。 直接目的：国家試験合格支援、学習方法・出題傾向の理解 間接目的：社会福祉士の養成し、本会の会員を増やすことで、組織基盤の強化
実施概要	本委員会は、社会福祉士国家試験の合格率向上と地域における専門職人材の育成を目的として、過去問題演習および解説を中心とした対策講座を企画・運営する。講座は 12 月に 2 日間構成で実施し、初日は模擬試験形式による問題演習、2 日目は各分野の専門職による解説を行う。対象は受験予定者および大学生とし、参加費は無料とする。定員は 30 名とし、対面形式で実施することで学習機会の確保と受験者間の交流促進を図る。 これにより、知識の定着のみならず、学習意欲の向上および地域内ネットワークの形成を支援するとともに、そのつながりを基盤として本会の会員拡大を図り、組織基盤の強化につなげる。
具体的活動内容	1. 講座企画・設計：2 日間構成 1 日目 日時：2025 年 12 月 21 日（日）9 時 45 分～16 時 30 分 - 場所：きらめきプラザ 7 階 705 会議室 - 内容：オリジナル過去問模擬試験 2 日目 日時：2025 年 12 月 28 日（日）9 時 45 分～16 時 30 分 - 場所：きらめきプラザ 7 階 705 会議室 - 内容：国家試験全科目を対象とした総合講義、過去問分析に基づく出題傾向対策 2. 講座運営：タイムテーブル作成（1 科目約 30 分）、会場運営（きらめきプラザ等）、交流会の企画（昼食時間活用） 3. 講師調整・教育内容管理：委員から講師選定、科目担当の割り振り・再調整 4. 広報活動：チラシ作成・配布、学科・関係団体への周知依頼、QR コード等による申込導線整備（フライヤー） 5. 事業管理：補助金活用による無料実施、予算・経費管理、実施報告の作成
今後の課題	1. 運営体制の課題：委員数不足・業務負担の集中、講師・運営スタッフの確保 →持続可能な組織体制を要する。 2. 受講者側の課題：無料化による参加意欲・責任感の低下→受講の質の担保 3. 講座内容の課題：科目数制約→全範囲を網羅することの限界がある。 4. 参加拡大の課題：定員 30 名（フライヤー） →影響範囲が限定的であり、広報とともに要検討。

委員会開催状況	主な協議内容
第 1 回 国家試験対策講座検討 会議（10 月 27 日（月）） 第 2 回 国家試験対策講座検討 会議（11 月 14 日（金））	第 1 回国家試験対策講座検討会議 ▪ 開催日程の検討 ▪ 講座方式および配信方法 ▪ 科目担当の再配分 ▪ 委員体制・連絡体制 ▪ 参加費・補助金・広報 第 2 回国家試験対策講座検討会議 ▪ タイムテーブルおよび運営体制 ▪ 広報活動 ▪ 担当科目と時間配分の調整 ▪ 模擬試験および講座の実施計画

2025 年度権利擁護系総評

1. ぽあとなあ岡山

法人後見業務開始から 3 年が経過し、受任案件が増えている。法人後見の在り方や今後の体制についてなど評価が必要な時期となっている。成年被後見人等の方々の様々なニーズへの対応、成年被後見人等がより質の高い権利擁護支援を実践できるよう、人材育成、会員支援が行える運営体制の整備に努めている。

各市町村権利擁護センター等の中核機関へ運営委員を派遣し、専門的支援を提供している。新規受任者も増え、新人会員の支援が急務となるとともに、懲戒案件が再度でないように、再発防止に努めていくための体制整備を行った。

2. 地域包括ケアシステム委員会

岡山県から委託を受け、要介護施設等従事者、市町村職員等に向けた研修を開催し、虐待対応の実践力向上に貢献。

令和 7 年度から高齢者虐待対応現任者標準研修（施設、養護者）、養介護施設等従事者（管理者向け）虐待対応研修がすべて岡山県委託研修となるため、ぽあとなあ会員、高齢者虐待アドバイザー等と連携し、研修内容の充実、研修講師やファシリテーターの育成・養成を行った。

3. 障害者権利擁護センター

岡山県から委託を受けている、岡山県障害者権利擁護センター及び岡山県障害者差別解消相談業務において、要支援者への相談支援、あいサポート運動、障害者権利擁護セミナーの開催及び虐待防止・権利擁護研修会開催による県民の差別解消及び障害者虐待防止の理解促進を図った。

令和 4 年障害者虐待防止に向けた体制整備の義務化、令和 6 年には民間事業者の合理的配慮の提供が義務化され、障害者の権利擁護に資する活動が求められている。

上記センター相談員の相談スキルの向上に注力し、権利擁護支援の強化を図るとともに、地域福祉推進の貢献に努めている。

【ぱあとなあ岡山 委員会】

◆委員長名：小川 直也 ◇委員数：12 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	県民に開かれた権利擁護全般の相談窓口として、その充実を目的とします。成年後見制度においては、社会福祉士としての個人活動のみならず、会として県内全域にソーシャルワーク活動がいきわたるような取り組みを継続していく。
実施概要	1 施設職員対象の虐待防止研修（県委託）を地域包括システム委員会と実施。 2 成年後見制度利用促進法に基づく、三士会への参加、中核機関からの要請による受任者の推薦を実施。関連して「岡山高齢者・障害者権利擁護連絡協議会」への参画及び地域連携を図り相談会、運営協議への参加。 3 案件支援、事務、研修、法人後見の各部会を設置、その充実と会員参加を促す。 4 第 23 回成年後見活用講座の開催。受任者継続研修の開催（年 3 回）。名簿登録研修の開催。 5 中四国ブロック交流会主催。毎月ブロック交流会開催（備前美作・備中） 6 成年後見人材育成研修の実施（9 月-11 月） 7 受任者活動定期報告（7 月末、1 月末）と受任者との面談（年 1 回）を実施。 8 10 件以上受任者への（年 2 回）面談を実施。 9 意思決定支援会議・研修を開催し、会員が具体的に活かせるように取組実施。 10 法人後見活動の専門員（ぱあとなあ名簿登録者）研修の実施。 11 法人後見につき、体制整備と調整が必要となり、定期調整会議実施。

具
体
的
活
動
内
容

1. ぱあとなあ岡山全員協議会（オンライン開催）参加者 32 名
2025 年 4 月 5 日（土）9：30～12：30
内容：1）新運営委員新任投票
2）2024 年度事業報告と連絡
3）質疑応答・意見交換
4）令和 7 年度家裁報告書式改定説明
2. 成年後見人材育成研修（オンライン開催）参加者 45 名
2025 年 2 月～2025 年 12 月（募集、事前課題、講義、修了試験まで）
2025 年 9 月 6 日（土）～9 月 7 日（日）9：00～16：30 講義
2025 年 11 月 15 日（土）～11 月 16 日（日）9：30～16：30 講義・修了試験
3. ぱあとなあ岡山継続研修（オンライン開催）
2025 年 6 月 28 日（土）10：00～12：00 参加者 43 名きらめきプラザ 7F705 号室
「後見実務の実際について」
2025 年 9 月 20 日（土）10：00～12：00 参加者 22 名ゆうあいセンター研修室
「障がいのある方の経験に耳を傾ける」
4. ぱあとなあ岡山 受任者面談（リアル・オンライン併用）
2025 年 9 月・2026 年 3 月及び 10 件以上受任者には 2 回実施
令和 8 年 3 月 新規名簿登録者面談 20 名
5. 成年後見活用講座開催（オンライン開催）参加者：48 名（医療保健福祉関係者）
2025 年 10 月 18 日（土）9：30～15：30 オンライン
「第 23 回成年後見活用講座」
6. 中四国ぱあとなあ連絡協議会（オンライン 開催）参加者：26 名
2025 年 8 月 3 日（日）9：00～13：00
「中四国ぱあとなあの現状と取組みについて」
7. 名簿登録研修（オンライン開催）参加者 22 名
2026 年 1 月 25 日（日）9：30～17：00
「ぱあとなあ名簿登録必須研修」
8. 岡山県社会福祉士会 法人後見専門員研修（オンライン開催）
2025 年 6 月 7 日（土）9：00～16：00
「専門員登録に必要な規則と知識」
9. 意思決定支援研修（リアル）参加者：120 名 家裁、三士会共催
2025 年 10 月 7 日（火）13：30～15：30
「具体的実践事例報告」 当会より、侍留 修氏登壇
10. 研修、法人後見部会は隔月打ち合わせ会議開催

11. 事務部会による報告書集計作業

2025 年 9 月 27 日（土）9：30～15：30

2026 年 3 月 28 日（土）9：30～15：30

今後の課題	会員の大半が本務をもつての活動となり、その活動への負担感が増加している。広く人材の育成と交流が求められる。一方で、事務局体制及び運営そのものの拡大は慎重を期す。 法人後見体制整備はより一層の充実必要。
委員会開催状況	主な協議内容
・ 備前・備中ブロック交流会（毎月開催） ・ 法人後見調整会議（毎月開催） ・ 人材育成研修運営委員会 2025 年 5 月 8 日（木） 10：00～12：00 2025 年 9 月 11 日（木） 10：00～12：00 2025 年 12 月 15 日（月） 10：00～12：00 2026 年 2 月 26 日（木） 10：00～12：00 ・ ぱあとなあ岡山運営委員会 第 12 回 2025 年 4 月 3 日（木） 18：30～20：30 第 1 回 2025 年 5 月 1 日（木） 18：30～20：30 第 2 回 2025 年 6 月 5 日（木） 18：30～20：30 第 3 回 2025 年 7 月 3 日（木） 18：30～20：30 第 4 回 2025 年 8 月 7 日（木） 18：30～20：30	会員からの疑問・課題・事例などの相談会 「事務局体制、規程・細則見直し、受任体制整備など」 第 1 回人材育成運営会議「開催運営協議」 第 2 回人材育成運営会議「開催運営協議」 第 3 回人材育成運営会議「運営要項確認」 第 4 回人材育成運営会議「運営要項確認」 第 12 回運営委員会 * 新規案件協議 * 報告書集計、面談報告 * アドバイザー人選等 第 1 回運営委員会 * 新規案件協議 * 各部会報告及び担当振り分け * 苦情に関する体制づくりについて 第 2 回運営委員会 * 新規案件協議 * 各部会報告及び調整 * 懲戒処分事案について 第 3 回運営委員会 * 新規案件協議 * 各部会報告及び調整 * 人材育成研修申し込み数報告等 第 4 回運営委員会 * 新規案件協議 * 各部会報告及び調整 * 案件支援体制について

第 5 回 2025 年 9 月 4 日（木） 18：30～20：30	第 5 回運営委員会 * 新規案件協議 * 各部会報告及び調整 * 綱紀案件における再発防止策の検討 * 報酬額の要望について * 講師派遣について
第 6 回 2025 年 10 月 2 日（木） 18：30～20：30	第 6 回運営委員会 * 新規案件協議 * 各部会報告及び調整 * 規程改正について
第 7 回 2025 年 11 月 6 日（木） 18：30～20：30	第 7 回運営委員会 * 新規案件協議 * 各部会報告及び調整 * 人材育成研修報告 * ワークフローの活用
第 8 回 2025 年 12 月 4 日（木） 18：30～20：30	第 8 回運営委員会 * 新規案件協議 * 各部会報告及び調整 * 規程改正について
第 9 回 2026 年 1 月 8 日（木） 18：30～20：30	第 9 回運営委員会 * 新規案件協議 * 各部会報告及び調整 * 受任会費説明会について * 成年後見センター運営委員派遣について
第 10 回 2026 年 2 月 5 日（木） 18：30～20：30	第 10 回運営委員会 * 新規案件協議 * 各部会報告及び調整 * 全員協議会打合せ
第 11 回 2026 年 3 月 5 日（木） 18：30～20：30	第 11 回運営委員会 * 新規案件協議 * 各部会報告及び調整 * 来年度の体制について

【地域包括ケアシステム委員会】

◆委員長名：井本 千穂

◇委員数：26 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	社会福祉士の資質向上を図るため地域包括ケアシステムの構築に向けて多職種連携やネットワークづくりをテーマに情報交換会や研修会を開催し、地域における課題解決を図る機会を作る。
実施概要	岡山県から高齢者虐待防止にかかわる研修の委託を受け、① 市町村職員を対象とした、養介護施設従事者等による高齢者虐待事案の通報を受けた際の適切な対応を習得する高齢者虐待防止等研修会。② 虐待対応機関、協力機関現任者を対象とした、養護者による虐待の対応にあたる上での専門的知識や、視点・技術を習得する高齢者虐待防止等研修会。③施設従事者による高齢者虐待の発生を防ぐことを目的に、居住系養介護施設・事業所の指導的立場にある者を対象とした、高齢者虐待防止研修会を実施し、岡山県における高齢者虐待防止に向けた実践力の向上を図った。
具体的活動内容	① 令和 7 年度 岡山県高齢者虐待防止等研修事業 ● 事前課題：集合研修前に動画により事前学習（約 3 時間）（YouTube 配信） - 講義動画① 相談・通報・届出の受理と事実確認の準備 - 講義動画② 事実確認と虐待対応ケース会議（判断会議） - 講義動画③ 改善計画、モニタリング・評価、終結 ● 集合研修：2025 年 8 月 25 日（月） 9：30～16：30 - 演習① 相談・通報・届出の受理と事実確認の準備（110 分） - 演習② 事実確認と虐待対応ケース会議（110 分） - 演習③ 改善計画、モニタリング・評価、終結（105 分） ② 令和 7 年度 岡山県養護者による高齢者虐待防止等研修 ● 講義動画研修：（約 3 時間）（YouTube 配信） - 講義動画①：高齢者虐待防止法と市町村の責務 - 講義動画②：高齢者虐待対応と権利擁護 ● 演習：1 回目：2025 年 10 月 8 日（水）13:00～16:20（初動期段階） 2 回目：2025 年 11 月 12 日（水）9:30～16:20（対応段階、評価と終結） 3 回目：2025 年 11 月 28 日（金）9:30～16:40（総合演習） ③ 令和 7 年度 岡山県高齢者虐待防止研修（養介護施設従事者向け） ● 講義動画 ①高齢者虐待防止の基礎、②高齢者虐待防止にむけた計画づくり ● 講義・演習 1 回目：2025 年 12 月 16 日（火）13 時 30 分～16 時 30 分 2 回目：2026 年 2 月 3 日（火）13 時 30 分～16 時 30 分 - 講義 高齢者虐待防止にむけた計画について - 演習 ①高齢者虐待防止にむけた計画を学びあおう ②高齢者虐待対応にむけた計画をブラッシュアップしよう
今後の課題	・岡山県からの委託事業である高齢者虐待にかかわる研修会について、虐待防止に向けて、対象者が虐待対応に関する知識、技術を習得し、実践力の向上を図れるよう、引き続き講義内容の充実を図る。 ・委員会定例会や各種研修会の講師養成研修への参加などを通じて、システム構築・虐待防止に向けた地域・職域での現状や課題について協議する機会を設けるなど、委員会の充実と委員のスキルアップを図る。

委員会開催状況	主な協議内容
第1回 委員会定例会（5月21日（水）） 第2回 委員会定例会（7月23日（水）） 第3回 委員会定例会（9月24日（水）） 第4回 委員会定例会（11月5日（水））	第1回 委員会定例会 ・今年度の事業について確認 ・情報交換 第2回 委員会定例会 ・高齢者虐待防止研修（8月25日（月）） 打ち合わせ ・養護者による高齢者虐待防止等研修（10月8日（水）、11月12日（水）、11月28日（金）） 打ち合わせ 第3回 委員会定例会 ・高齢者虐待防止研修（8月25日（月）） 振り返り ・養護者による高齢者虐待防止等研修（10月8日（水）、11月12日（水）、11月28日（金）確認 第4回 委員会定例会 ・養護者による高齢者虐待防止等研修（10月8日（水）、11月12日（水）、11月28日（金）） ・振り返り ・高齢者虐待防止研修（12月16日（火）、2月3日（火）） ・打ち合わせ ・情報交換

【岡山県障害者権利擁護センター】

◆委員長名：山崎 弘一

◆委員数：34 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	岡山県障害者権利擁護センター及び岡山県障害者差別解消相談センターの相談窓口の設置・運営、障害者虐待防止に関するシンポジウム及び研修の開催、障害者差別解消に関する普及啓発活動（あいさポーター研修）などを行う。各種事業を安定的かつ専門的に行い、広く県民や地域住民に障害者虐待防止及び差別解消に関する普及啓発活動を行うことを目的に委員会を設置する。
実施概要	岡山県障害者権利擁護センターおよび岡山県障害者差別解消相談センターの相談窓口の設置・運営、障害者虐待防止に関するシンポジウム（セミナー）や研修の開催、障害者差別解消に関する普及啓発活動（あいさポーター研修）などを行った。障害者虐待防止研修においては 2020 年度から 2024 年度までコロナウィルス感染拡大防止のため講義動画視聴のみの研修としていたが、今年度から動画配信サービス (YouTube) を用いての講義動画視聴及び現地に参集しての演習研修の 2 部構成で開催した。
具体的活動内容	1) 使用者虐待通報窓口の設置・運営 ○岡山県障害者権利擁護センター相談窓口実施体制 ・開設時間：平日 8：30～17：15（年末年始を除く） ・受付方法：電話、ファックス、電子メール、直接来所 ・社会福祉士国家資格を有する常勤、非常勤職員を 3 名配置 ○岡山県障害者権利擁護センター 相談・通報・届出受理件数 * 総件数：68 件 うち、受付できなかった件数：0 件 * 受付件数：68 件うち、実件数：51 件 （相談等 14 件、相談以外の問合せ、照会等 37 件） 2) 障害者差別相談窓口の設置・運営 ○岡山県障害者差別解消相談センター相談窓口実施体制 ・開設時間：平日 8：30 分～17：15 分（年末年始を除く） ・受付方法：電話、ファックス、電子メール、直接来所 ・社会福祉士国家資格を有する常勤、非常勤職員を 3 名配置 ○岡山県差別解消相談センター 相談届出受理件数 * 総件数：180 件 うち、受付できなかった件数：0 件 * 受付件数：180 件 うち、実件数：53 件 （障害者差別 3 件、合理的配慮 9 件、その他 42 件） 3) あいサポート運動の普及啓発 ○障害者差別解消に関する普及啓発活動（あいさポーター研修）実施状況結果 あいさポーター研修実施件数 28 件 （講師派遣及び Zoom 配信：18 件 / YouTube 動画視聴研修：10 件） あいさポーター研修受講者数 964 人 （講師派遣及び Zoom 配信：510 人 / YouTube 動画視聴研修：454 人）

4) 岡山県障害者権利擁護セミナーの開催

○岡山県障害者権利擁護セミナー（会場：きらめきプラザ 301 会議室）

開催テーマ：「知ることは、障害を無くす。」

主催：岡山県・岡山県障害者権利擁護センター（公益社団法人岡山県社会福祉士会）

日時：2025 年 12 月 7 日（日）13：30～16：00 ※会場とオンライン配信にて開催

参加費：無料

第 1 部 講演「知ることは、障害を無くす。」

講師：株式会社ありがとうファーム 取締役副社長・パートナーシップ推進室 馬場拓郎氏

第 2 部 パネルディスカッション「共生社会ってどんな社会？」

パネリスト：株式会社ありがとうファームから 4 名（ろりちゃん、まみ、みほ、トガショー）

パネリスト&コーディネーター：株式会社ありがとうファーム 取締役副社長 馬場拓郎氏

パネリスト：公益社団法人岡山県社会福祉士会岡山県障害者権利擁護センター 委員長 山崎弘一氏

コーディネーター：公益社団法人岡山県社会福祉士会 理事 寺坂弘昭氏

参加者数：会場（きらめきプラザ 301 会議室）66 名 オンライン参加者数 68 名 計 134 名

5) 岡山県障害者虐待防止・権利擁護研修の開催

○岡山県障害者虐待防止・権利擁護研修

開催方法：動画（厚生労働省 YouTube）による基礎講義の視聴及び集合形式による演習（自治体コース・管理者・虐待防止担当者コース）を実施 ※動画視聴のみも可

主催：岡山県・岡山県障害者権利擁護センター（公益社団法人岡山県社会福祉士会）

開催日時：

○講義動画視聴

講義動画視聴期間 2025 年 12 月 1 日（月）～ 2026 年 1 月 6 日（火）

○演習（自治体コース）

日時：2026 年 1 月 7 日（水）10:00 ～ 14:55／1 月 8 日（木）10:00 ～ 14:25

○演習（管理者・虐待防止担当者コース）

日時：2026 年 1 月 7 日（水）10:00 ～ 15:25／1 月 8 日（木）10:00 ～ 14:25

演習開催場所：きらめきプラザ 301 会議室・705 会議室（岡山県岡山市北区南方 2-13-1）

申込者数：

講義動画視聴のみ（自治体コースと管理者・虐待防止担当者コース）：227 名

講義動画視聴と演習参加 自治体コース：16 名／管理者・虐待防止担当者コース：137 名

演習参加者数：

○自治体コース：15 名

○管理者・虐待防止担当者コース：111 名

内容：

○両コース共通

警察への通報の必要性

講師 岡山県警察本部 生活安全部人身安全対策課 課長補佐 宮武康江氏

○自治体コース

演習① 養護者による障害者虐待防止の通報受理から養護者支援の検討にかけての演習

演習② 施設従事者による障害者虐待防止の通報受理から虐待認定にかけての演習

講師 岡山県子ども・福祉部指導監査課 主任 矢田美穂氏

講師 倉敷市保健福祉局指導監査課 主任 山中英樹氏

○管理者・虐待防止担当者コース

演習① 虐待が疑われる事案への対応

講師 中田社会福祉士事務所 中田雅章氏

演習② 虐待防止委員会の活性化

演習③ 身体拘束適正化委員会の運営

講師 武内社会福祉士事務所 武内俊樹氏

まとめのグループワーク

講師 中田社会福祉士事務所 中田雅章氏

	6) 他団体の会議・研修会への出席、県外への派遣等 ○令和7年度障害者差別解消支援地域協議会に係る体制整備・強化及び相談対応力向上ブロック研修会 開催日時：2025年8月4日（月）10：30～17：10 開催場所：TKP 岡山会議室 ホール 2A(岡山県岡山市北区磨屋町1-6 岡山磨屋町ビル 2階) Zoom（オンライン） 参加者：本江さや子氏(オンライン)、和氣俊明氏(会場) ○令和7年度障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修(集合研修) 開催日時：2025年9月3日(水)午後～5日(金)午前 開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町3-1) 研修コース：障害者福祉施設従事者コース 推薦者：中田雅章氏（中田社会福祉士事務所）、武内俊樹氏（武内社会福祉士事務所） ○研修名「虐待の芽（違和感）に気づく」 依頼団体：NP0 法人 One(岡山県倉敷市中庄 3523-1) 開催日時：2025年10月7日（火）13：30～15：00 開催場所：NP0 法人 One(岡山県倉敷市中庄 3523-1) 派遣講師：荒木岳志氏 ○研修テーマ「障害のある人たちの高齢化に伴う行動面の低下に、どこまで法人として対応できるか」 依頼団体：社会福祉法人岡山市手をつなぐ育成会(岡山県岡山市北区広瀬町 10-9) 開催日時：2025年11月15日（土）13：00～14：30 開催場所：岡山県生涯学習センター大研修室(岡山県岡山市北区伊島町 3-1-1) 派遣講師：荒木岳志氏 ○令和7年度岡山市入院者訪問支援事業推進会議 開催日時：2026年3月19日（木）9：30～10：30 開催場所：Zoom（オンライン） 派遣者：藤原尚氏 ○井原市障害者自立支援認定審査会委員 任期：2026年4月1日～2028年3月31日 就任者：山部美加子氏
今後の課題	障害者への合理的配慮の提供を民間事業者にも義務付ける改正障害者差別解消法が 2021 年 6 月に公布され、2024 年 4 月 1 日から施行された。法改正に伴う説明会や積極的な広報に伴い昨年度の開催件数及び受講者は飛躍的に上昇し過去最高となったが、今年度は反動減で開催件数が減少、伴って受講者数も減少した。法施行から 2 年目を迎え、改正法は「周知」から「実践」へと深化させる時期と言える。昨年度の勢いを再点火し、更なる普及啓発に努めたい。また障害者権利擁護セミナーは例年通り会場に加えてオンラインでの配信も同時に行ったが、オンライン配信や会場のスライド投影、音響の不具合などを多々発生させてしまい、オンライン配信及び公衆伝達の安定的提供に課題が残る結果となった。
委員会開催状況	
第1回会議 開催日時：2025年5月22日(木) 14：00～15：30 開催場所：きらめきプラザ7階 708 会議室	①令和7年度岡山県障害者権利擁護セミナーの開催テーマ・講師(候補)・開催予定日時について ②令和7年度障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修 講師の推薦(2名) ③令和7年度障害者虐待防止・権利擁護研修の開催形態・時期について ④2022年度～2024年度あいさポーター研修実績
第2回会議 開催日時：2025年10月31日(月) 14：00～15：30 開催場所：きらめきプラザ7階 707 会議室	①令和7年度岡山県障害者虐待防止・権利擁護研修について ②2025年12月7日（日）令和7年度岡山県障害者権利擁護セミナーについて ③その他(確認・懸念事項など)

ソーシャルワーク系総評

子ども家庭福祉委員会

社会福祉士の専門性を活かし、子ども家庭支援を展開するため、知識・技術・資質向上を目指した。また、子どもの意見表明など、重要な子どもに権利擁護に関する勉強会も行い、他地域の実践事例等も積極的に学び、他士業、他団体との連携し、情報収集、交流の機会も図り、講師派遣も行った。これからは、より一層、子どもの意見表明等、権利擁護を積極的に行い、地域での環境づくりが期待される。また、日頃、子どもを通じて、学校とも関係が深い点を活かし、社会福祉士が行っている仕事の内容を学校に出向いて「お仕事紹介」として子ども、学生、地域へ発信した。要望があれば講師派遣も行った。このような活動が会全体にも反映されることが望まれる。

災害支援委員会

災害福祉に対する人材育成については、県より委託を受け、一般、専門職に対して防災・福祉力向上研修を行い、県下の人材育成には貢献し、訪問指導事業等で防災福祉の啓蒙を図った。防災において必要とされる DWA T、士業連絡会等他団体とも会議参加等積極的に連携を図り、社会福祉士会の存在の認識は深まっている。

今後の課題としては、被災した際に直ちに行動が起こせるように、ガイドライン、マニュアル等の見直し、ブラッシュアップが求められる。

第三者評価委員会

岡山県、及び近隣県の福祉サービスの質の向上に貢献するため、多くの事業所等と受審契約を結び、事業を実施した。また、評価調査者養成研修、継続研修ともに委託を受け、県内外の評価調査者の養成についても貢献した。

当会の第三者評価事業が周知されたことでより多くの対応が求められるため、多くの新規加入委員の養成が求められるとともに、調査の平準化も求められ、教育の内容とそれを進めていくための仕組みづくりが重要な課題となっている。

リーガルソーシャルワーク委員会

誰もが地域で共生していけるよう、社会から排除されることなく、福祉的支援が届くように活動を進めていった。岡山モデルにおける案件を受任し、実践を通じて関係機関と連携、ネットワークを構築していった。案件を受任するソーシャルワーカーのスキルアップが求められ、司法福祉についての研修を行った。また、同職種、他士業との連携も積極的に行った。

今後は、対応できる社会福祉士の増加、育成、更生支援計画作成業務にとどまることなく、司法福祉連携を具体的に推進することが求められる。

子ども家庭福祉委員会、リーガルソーシャルワーク委員会ともに、今後、意見表明、権利擁護に向けての活動が望まれるため、新年度からは権利擁護系の委員会として位置づけられる。

第三者評価委員会、災害支援委員会はともにセンター化に向けて取り組んでおり、人員の拡充、ガイドライン、マニュアルの作成・見直し、業務の平準化等、組織体制の確立が求められる。

【子ども家庭福祉委員会】

◆委員長名：延原 栄子 ◇委員数：11 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	子どもと保護者の笑顔をモットーに、子どもと保護者を取り巻く問題に目を向け、地域で安心して子育てをできる環境を作っていく
実施概要	・社会福祉士の専門性を活かした子ども家庭支援を行うための、知識・技術・資質向上を目指した研修を開催 ・社会福祉士の仕事について、子どもや次世代・関係者に PR 実施 ・子どもの権利擁護に関する勉強会、研修会開催
具体的活動内容	① 認定社会福祉士制度の認証研修「子どもの非行とソーシャルワーク研修」 2025 年 7 月 19 日（土）～20 日（日） きらめきプラザ・オンライン開催 参加者 27 名 ② 子ども・学生・地域関係者に対して「社会福祉士のお仕事紹介」 2025 年 7 月 10 日（木） 県立高梁高校 3 名派遣 参加者 7 名 2025 年 7 月 10 日（木） 神戸商業高校 1 名派遣 参加者 60 名 2025 年 7 月 24 日（木） 中国学園大学 3 名派遣 参加者 60 名 2025 年 9 月 3 日（水） 県立備前緑陽高校 3 名派遣 参加者 3 名 2025 年 9 月 19 日（金） 県立笠岡高校 3 名派遣 参加者 8 名 ③ 令和 7 年度岡山県福祉・介護人材確保対策推進補助金事業 子どもの権利擁護研修「こどもの意見表明支援の取り組み～山口県の事例～」 講師：山口県社会福祉士会 杉山美羽氏 場所：きらめきプラザ 2025 年 10 月 25 日（土） 参加者 19 名 ④ 子どもの権利擁護読み合わせ会 場所：きらめきプラザ 2025 年 6 月 7 日（土） 子ども基本法ができるまでの経緯、理念 2025 年 8 月 2 日（土） こども基本法の理念を普段の実践に 2025 年 10 月 11 日（土） 虐待死の検証報告をめぐって 2026 年 1 月 31 日（土） こども基本法読み合わせ第二弾 2026 年 3 月 28 日（土） 女子高校生の自死事案についての第二次検証 ⑤ 子どもの意見を聴かれる権利について情報収集 2025 年 12 月 25 日（木） 岡山県子ども家庭課、 参加者 6 名 2026 年 3 月 12 日（木） 岡山市こども総合相談所、 参加者 7 名 2026 年 3 月 12 日（木） ひかり法律事務所 奥野弁護士 参加者 4 名 ⑥ 「2025 年度子どもの意見表明等支援事業オープンセミナー（第 1 部）」「都道府県社会福祉士会事業担当者等連絡協議会（第 2 部）」 オンライン 2026 年 1 月 25 日（日） 委員派遣 ⑦ 「スクールソーシャルワーク実践アドバイザー研究交流集会」オンライン 2026 年 2 月 1 日（日） 委員 SSW・会員 SSW 派遣 2026 年 3 月 17 日（火） オンライン報告会 参加者 11 名 ⑧ 岡山県青少年総合相談センター事例研修会「社会福祉士の機能と役割」講師派遣 2026 年 2 月 20 日（金） 参加者 16 名

今後の課題	岡山県内の子どもの意見を聴かれる権利の実施状況について、岡山県・岡山市の情報収集をしている。最終的には岡山県社会福祉士会として行政等への提言を行うために、勉強会を重ねると同時に他機関と連携や県・市との意見交換の場を設けていく必要がある。
委員会開催状況 2025 年 5 月 7 日（水） 2025 年 7 月 4 日（金） 2025 年 8 月 6 日（水） 2025 年 10 月 6 日（月） 2025 年 11 月 25 日（火） 2025 年 12 月 24 日（水） 2026 年 1 月 20 日（火） 2026 年 3 月 17 日（火）	主な協議内容 認証研修/お仕事紹介/子どもの権利擁護研修 打合せ 認証研修/お仕事紹介/子どもの権利擁護研修 打合せ 認証研修振返り、お仕事紹介/子どもの権利擁護研修打合せ お仕事紹介、子どもの権利擁護研修打合せ 子どもの権利擁護研修打合せ、次年度事業計画 (臨時)子どもの意見を聴かれる権利 質問内容の検討 次年度の事業打合せ、県の情報報告 次年度の事業打合せ、市・弁護士さん情報報告

【第三者評価委員会】

◆委員長名：若林 健治

◇委員数：28 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	岡山県推進組織が主催する「福祉サービス第三者評価」事業ならびに全国社会福祉協議会が主催する「社会的養護関係施設第三者評価」事業を実施し、広く岡山県ならびに近隣県の福祉サービスの質向上に貢献する。
実施概要	2025 年度は、福祉サービス第三者評価を中心に多くの受審契約を結び、評価を実施することができた。また、2024 年度の活動や評価活動が功を奏し、リピート施設・事業所の評価を実施することができ、過去最高の前年度と同程度の 16 施設・事業所の受審契約と評価を実施することができた。加えて、岡山県から「岡山県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修」ならびに「岡山県福祉サービス第三者評価事業評価調査者継続研修」の委託を受け、岡山県内外 19 名の評価調査者の養成に貢献した。
具体的活動内容	1. 福祉サービス第三者評価 ・ほほえみ保育園（2025 年 2 月～7 月） ・こうのしま介護老人保健施設（2025 年 7 月～12 月） ・津山ひかり学園ひかりの杜（2025 年 7 月～12 月） ・メゾンきさらぎ（2025 年 9 月～2026 年 2 月） ・津山乳児保育園（2025 年 8 月～2026 年 1 月） ・ライフケアももぞの（2025 年 7 月～12 月） ・ももぞの学園（2025 年 7 月～12 月） ・ときわ園（2025 年 8 月～2026 年 1 月） ・KOKKO 保育園（2025 年 9 月～2026 年 2 月） ・宙（2025 年 6 月～11 月） ・パインスクエア（2025 年 10 月～2026 年 3 月） ・三楽園（2025 年 7 月～12 月） ・さんぼるて（2025 年 6 月～11 月） ・ぽれぽれ（2025 年 9 月～2026 年 2 月） 2. 社会的養護関係施設第三者評価 ・GRAPES（グレープス）（2025 年 9 月～2026 年 2 月） ・子どもシェルターモモ（2025 年 9 月～2026 年 2 月）
今後の課題	前述の「岡山県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修」の修了者のうち、9 名が本委員会に加入し、評価調査者の確保については一定の成果をもたらした。一方、2026 年度の受任契約数は 2025 年度並みを予定しているため、新規加入委員の養成と評価の平準化のための教育と仕組み作りが求められる。 *但し、新規加入委員の岡山県への登録は 2025 年度となるため、上記委員数 28 名には含まれない。

委員会開催状況	主な協議内容
第1回 定例会（4月19日（土）zoom）	1. 2025年度福祉サービス第三者評価の実施予定と進捗状況について 2. 2025年度社会的養護関係施設第三者評価の実施予定と担当者について 3. 2024年度の評価状況について（終了） 4. 2025年度 国、都道府県からの通知について 5. Zoom 活用による評価について 6. 受審料の見直しの方向について 7. 契約書の作成に関する同意について 8. 事務体制の整備、2025年度体制について 9. 2025年度事前打ち合わせ資料について 10. その他 ・ その他進捗について（広報紙・事務マニュアル・報告書作成マニュアル・評価調査者の倫理綱領と行動規範） ・ 今後の予定（岡山県への追加認証・昨年度報告、全社協への更新認証・昨年度報告）、評価の流れと各自書類の提出について ・ 富山県福祉サービス第三者評価・評価調査者継続研修の講師依頼について ・ 次回開催日時について
第2回 定例会（5月17日（土）zoom）	1. 2025年度福祉サービス第三者評価の実施予定と進捗状況について 2. 2025年度社会的養護関係施設第三者評価の実施予定と進捗状況について 3. 委員長・副委員長からの提案について - 理事、委員長、副委員長の役割明確化と周知について - 定例会の実績報告の評価リーダー報告について 4. 倫理規程等、報告書マニュアルについて 5. その他 ・ Zoom 活用による評価について ・ 各委員の相談対応について ・ キャリア形成訪問指導事業について ・ 次回開催日時について

第3回 定例会（6月14日（土）zoom）	1. 2025年度福祉サービス第三者評価の実施と進捗状況について 2. 2025年度社会的養護関係施設第三者評価の実施と進捗状況について 3. 全委員のメールアドレスと携帯番号の共有について 4. その他 ▪ 次回開催日時について
第4回 定例会（7月19日（土）対面）	1. 2025年度福祉サービス第三者評価の実施と進捗状況について 2. 2025年度社会的養護関係施設第三者評価の実施と進捗状況について 3. 事務局への問い合わせの件について 4. 倫理規程等について 5. その他 ▪ キャリア形成訪問事業について ▪ 外部評価について ▪ 次回開催日時について
第5回 定例会（8月16日（土）zoom）	1. 2025年度福祉サービス第三者評価の実施と進捗状況について 2. 2025年度社会的養護関係施設第三者評価の実施と進捗状況について 3. その他 ▪ 今年度の福祉サービス第三者評価・評価調査者養成研修と継続研修について ▪ 次回開催日時について
第6回 定例会（9月20日（土）zoom）	1. 2025年度福祉サービス第三者評価の実施と進捗状況について 2. 2025年度社会的養護関係施設第三者評価の実施と進捗状況について 3. 倫理規程、守秘義務・情報管理規程の評価事業の基本原則について 4. 岡山県主催福祉サービス第三者評価・評価調査者養成研修会・継続研修会について 5. その他 ▪ 会員アンケートについて ▪ 次回11月定例会の実施（対面開催）について

第7回 定例会（10月18日（土）zoom）	1. 2025年度福祉サービス第三者評価の実施と進捗状況について 2. 2025年度社会的養護関係施設第三者評価の実施と進捗状況について 3. 岡山県主催福祉サービス第三者評価・評価調査者養成研修会・継続研修会について 4. 2026年度予算(案)について: 5. その他 ・次回開催日時について
第8回 定例会（11月22日（土）対面）	1. 2025年度福祉サービス第三者評価の実施と進捗状況について 2. 2025年度社会的養護関係施設第三者評価の実施と進捗状況について 3. センター化に向けた中長期計画について 4. 決済フローについて 5. その他 ・今後の運営体制について、リーダーの養成や役割やセンター化との関連も含めて協議 ・情報共有(ざっくばらんに) - オブザーバー委員の交通費請求について - 当会リーダーの養成について - 新人・中堅委員からの質問や意見について ・次回開催日時について
第9回 定例会（12月20日（土）zoom）	1. 2025年度福祉サービス第三者評価の実施と進捗状況について 2. 2025年度社会的養護関係施設第三者評価の実施と進捗状況について 3. 香川県子ども女性相談センター(児童相談所)の一時保護施設第三者評価について 4. その他 ・リーダーが施設に持参する報告書(案)の印刷について ・障害者支援施設「ぽれぽれ」訪問調査時の電波障害について ・今年度の評価完了状況について ・次回開催日時について

第 10 回 定例会（1 月 17 日（土）zoom）	1. 2025 年度福祉サービス第三者評価の実施と進捗状況について 2. 2025 年度社会的養護関係施設第三者評価の実施と進捗状況について 3. 2025 年度福祉サービス第三者評価・調査者養成・継続研修について 4. その他 ▪ 新入委員のオブザーバー参加について ▪ 評価調査者の評価基準冊子印刷について ▪ 香川県子ども女性相談センター（児童相談所）の一時保護施設 第三者評価について ▪ 第三者評価委員会運営要綱（案）について ▪ 次回開催日時と対面実施について
第 11 回 定例会（2 月 14 日（土）zoom）	1. 2025 年度福祉サービス第三者評価の実施と進捗状況について 2. 2025 年度社会的養護関係施設第三者評価の実施と進捗状況について 3. 2025 年度福祉サービス第三者評価・評価調査者養成・継続研修について 4. その他 ▪ センター化について ▪ 委員会運営要綱（案）の一部修正について ▪ 岡山県施設予約システムの活用について ▪ 次回開催日時と対面実施について
第 12 回 定例会（3 月 14 日（土）対面）	0. 新委員の加入について 1. 2025 年度福祉サービス第三者評価の実施と進捗状況について 2. 2025 年度社会的養護関係施設第三者評価の実施と進捗状況について 3. 2026 年度受審予定について 4 今後の委員会運営体制について 5. その他 ▪ 次回開催日時と対面実施について

【リーガルソーシャルワーク委員会】

◆委員長名：嶽崎 貴史 ◇委員数：28 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	司法福祉の連携におけるソーシャルワークを実践し、被疑者・被告人が社会から排除される事なくまた、司法手続を通じて福祉的支援が必要なクライアントを把握し、誰もが地域で共生していけるよう社会福祉士や司法職、関係機関との連携を図り、ネットワーク構築を行う。
実施概要	岡山モデルにおける案件を受任し、リーガルソーシャルワークの実践を行うと共に、社会福祉士と司法職、関係機関との連携を図るべくネットワーク構築に向けた取り組みを継続した。また、案件を受任している刑事司法ソーシャルワーカーのスキルアップを図り、更生支援の取り組みへの理解を深めるべく下記の活動内容を行った。 これまでの岡山モデルによる案件受任数は、2017 年度～2024 年度の累計 163 件、2025 年度は 28 件の受任。
具体的活動内容	【刑事司法ソーシャルワーカー養成研修】 ※キャリア形成事業 日時：オンデマンド講義 2025 年 10 月 1 日（水）～24 日（金） ※動画視聴後課題提出 集合研修 2025 年 11 月 1 日（土） 場所：きらめきプラザ 【司法福祉ネットワーク情報交換会】 ※キャリア形成事業 日時：2026 年 3 月 2 日（月） 場所：Zoom 開催 【委員会、連絡会、会議等の開催】開催 ・ 定例会（偶数月年 6 回開催）場所：Zoom 開催 ・ おかやま司法福祉ネット会議への参加（奇数月年 6 回）場所：Zoom 開催 ・ 岡山弁護士会との岡山モデル連携会議への参加（奇数月年 6 回）場所：Zoom 開催
今後の課題	岡山モデルの新規依頼件数に対し、対応できる社会福祉士の人数が限られている状態が継続しており、新たな刑事司法ソーシャルワーカー養成のため、研修への参加者を増やし、人材を育成していく必要がある。今年度養成研修を開催し新たに名簿登録者は増加したが、新規案件を受任する際のフォローアップ体制を明確にしていく必要がある。 また司法福祉連携の取組について、更生支援計画作成業務が中心となり、その他の連携について十分な取組ができておらず、今後は更生支援計画業務だけでなく、司法福祉連携の取組を推進する取組を具体化していく必要がある。

委員会開催状況	主な協議内容
第1回 定例会議 4月17日(木) Zoom 開催 第2回 定例会議 6月16日(木) Zoom 開催 第3回 定例会議 8月28日(木) Zoom 開催 第4回 定例会議 10月23日(木) Zoom 開催 第5回 定例会議 12月18日(木) Zoom 開催	第1回 定例会議 ・今年度の活動方針について ・研修等の役割分担 第2回 定例会議 ・研修等の企画・運営 ・受任案件についての情報交換等 第3回 定例会議 ・研修等の企画・運営 ・受任案件についての情報交換等 第4回 定例会議 ・研修等の企画・運営 ・受任案件についての情報交換等 第5回 定例会議 ・研修等の企画・運営 ・受任案件についての情報交換等 ・養成研修の振り返り

【災害支援委員会】

◆委員長名：岩満 賢次

◇委員数：13 名（委員長を除く）

委員会の設置目的	本委員会は、平時においては防災・福祉の連携促進と、啓発・研修等災害に備えた取り組み、災害時ソーシャルワーク支援に関する調査研究等を、災害時には関係機関団体と連携して変化する被災者ニーズに沿った相談支援活動に取り組みます。 1. 本県・他県における災害発生に備えた連携・受入・派遣等の支援対策の研究協議や指針等作成を行う。 2. 本県・他県における災害発生に備えた「災害福祉」「災害ソーシャルワーク」活動ができる人材育成を行う。 3. 会員・福祉関係者・県民の防災意識・防災活動の振興・推進に係る各種の取り組みを行う。 4. その他、防災福祉、災害発災時のソーシャルワーク支援に関わる取り組み。
実施概要	1. 研修会の開催 2. 令和7年度岡山県キャリア形成訪問指導事業 3. 岡山県 DWAT への参画 4. 能登半島地震被災者支援 5. 災害ボランティアネットワークへの参画 6. 災害支援ネットワークおかやまへの参画 7. 岡山県被災者支援士業連絡協議会への参画 8. 岡山県地区防災計画等策定推進協議会アドバイザーの派遣 9. 社協における災害時の協働を推進する県域ネットワーク会議への参画 10. 都道府県社会福祉士会 災害担当者会議への参加

具 体 的 活 動 内 容	1. 研修会の開催（県委託研修プレゼン 5 月 29 日、防災・福祉力向上研修（防災向け 10 月 19 日・11 月 3 日・福祉向け 10 月 20 日・11 月 4 日・合同 11 月 10 日）中核的人材育成研修（11 月 29 日・30 日）、岡山県との合同振り返り会（3 月 26 日） 2. 令和 7 年度岡山県キャリア形成訪問指導事業：受付番号 17：特別養護老人ホーム玉野山田壮（8 月 6 日）、受付番号 27：ケアハウスオパール（12 月 11 日）、受付番号 39：ケアハウスあじさい（2 月 5 日） 3. 岡山県 DWAT への参画（令和 7 年度第 1 回災害派遣福祉チーム（DWAT）推進会議 6 月 25 日、第 2 回（2 月 25 日） 4. 能登半島地震被災者支援（2 名参加） 5. 岡山市災害ボランティアネットワークへの参画（7 月 8 日） 6. 災害支援ネットワークおかやまへ定例会（7 月 3 日）、評議員会、世話人会（3 月 10 日） 南海トラフ地震に備える！「明日災害が起きても動ける」ネットワークへ対話のじかんワーキンググループ（7 月 16 日） 7. 岡山県被災者支援士業連絡協議会（6 月 24 日、9 月 25 日、2 月 25 日） 8. 岡山県地区防災計画等策定推進協議会アドバイザーの派遣 9. 社協における災害時の協働を推進する県域ネットワーク会議への参画 令和 7 年度 災害支援体制行政・社協合同会議（7 月 8 日） 令和 7 年度社協における災害時の協働を推進する県域ネットワーク会議（12 月 19 日） 10. 都道府県社会福祉士会 災害担当者会議（3 月 8 日） 兵庫県社会福祉士会主催「災害に強い SW 養成研修（オンライン）」（8 月 10 日）
今 後 の 課 題	「災害支援活動協力員マニュアル」や「災害支援活動時の心構え」の作成、および「災害対応ガイドライン」「災害対応マニュアル」のブラッシュアップなどに取り組んでいるので今後も継続したい。また、「災害派遣基金」の管理や独自の啓発活動（セミナー・研修）を企画実施していきたい。岡山 DWAT 登録者との連携体制について検討していく。
委員会開催状況	主な協議内容
第 1 回委員会（4 月 17 日（木））	・ 委員長・副委員長の選任 ・ 役割分担 ・ DWAT 関連など
第 2 回委員会（6 月 25 日（木））	・ 役割分担（福祉防災力対応力向上基礎研修、キャリア形成訪問事業、岡山県被災者支援士業連絡協議会、令和 7 年度災害支援体制行政・社協合同会議、明日災害が起きても動ける災害支援ネットワークづくりに関するシンポジウム ・ DWAT 関連など
第 3 回委員会（7 月 17 日（木））	・ 福祉防災力対応力向上基礎研修 ・ キャリア形成訪問事業

	・ 外部会議報告 ・ 日本社会福祉士会：厚生労働科学研究費事業
第4回委員会（9月18日（木））	・ 福祉防災力対応力向上基礎研修 ・ キャリア形成訪問事業 ・ 外部会議報告
第5回委員会（10月21日（木））	・ 次年度事業計画・予算について ・ 今後の県士会の組織編成について（経過報告） ・ 職務権限規則施行に伴う決済方法の変更について。
第6回委員会（12月18日（木））	・ 岡山県防災・福祉対応力向上基礎研修の振り返りについて ・ 今後の県士会の組織編成について
第7回委員会（2月19日（木））	・ 令和8年度キャリア形成訪問指導事業（巡回・訪問指導研修）研修プログラムについて ・ 今後の県士会の組織編成について ・ 各種会議出席報告